

 **KYOCERA**

Document Solutions

> PRINT

ECOSYS P2135dn

使用説明書



ECOSYS[®]

はじめに

ECOSYS P2135dn をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この使用説明書は、本機を良好な状態でご使用いただくために、正しい操作方法・日常の手入れおよび簡単なトラブルの処置などができるようにまとめたものです。

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。また、お読みになった後は、本製品の近くに保管してください。

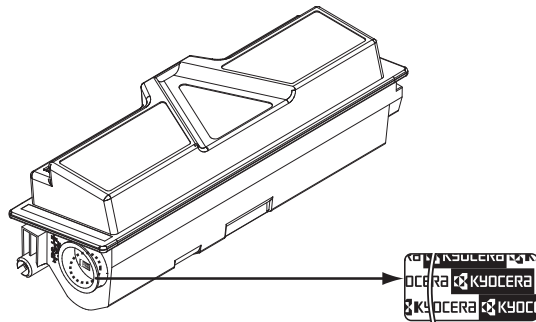
印刷品質維持のため、トナーコンテナは弊社純正品の使用をお勧めします。

弊社製品には、数々の品質検査に合格した弊社純正品のトナーコンテナをご使用ください。

純正品以外のトナーコンテナをお使いになると、故障の原因になることがあります。

純正品以外のトナーコンテナの使用が原因で、機械に不具合が生じた場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますので、ご了承ください。

弊社純正消耗品には、以下のホログラムシールが貼られています。



目次

安全に正しくお使いいただくために	iii
法律上のご注意	iv
本製品の省エネ制御機能について	iv
自動両面機能について	iv
印刷用紙	iv
電力管理	v
国際エネルギースター (ENERGY STAR®) プログラム	v
本書中の注意表示について	vi
本機の特長	xviii
概要	xviii
ハードウェア	xviii
ソフトウェア	xix
ネットワーク機能	xix
省エネ機能	xx
使用説明書について	xxi
付属マニュアルの紹介	xxii
本書の読みかた	xxiii
1 各部の名称	1-1
プリンター前面	1-2
プリンター背面	1-3
操作パネル	1-4
2 用紙の補給	2-1
用紙の補給	2-2
手差しトレイの用紙の補給	2-4
ペーパーSTOPパー	2-6
3 使用前の準備	3-1
接続について	3-2
USB インターフェイス	3-2
ネットワークインターフェイス	3-2
電源コードの接続	3-3
ネットワークの設定	3-4
ネットワークステータスページの印刷	3-5
Command Center RX について	3-6
Command Center RX へアクセスする	3-6
セキュリティー設定を変更する	3-7
デバイス情報を変更する	3-8
メール設定	3-9
プリンタードライバーのインストール	3-12
Windows にインストールする	3-12
ソフトウェアのアンインストール	3-18
Macintosh にインストールする	3-19

	アプリケーションからの印刷	3-22
	AirPrint で印刷	3-22
	ステータスマニター	3-23
	ステータスマニターの起動	3-23
	ステータスマニターの終了	3-23
	ステータスマニターの表示	3-23
	ステータスマニターコンテキストメニュー	3-25
	ステータスマニター通知設定	3-26
4	日常のメンテナンス	4-1
	トナーコンテナの交換	4-2
	トナーコンテナの交換時期	4-2
	トナーコンテナの交換方法	4-3
	プリンターの清掃	4-5
5	困ったときは	5-1
	一般的な問題について	5-2
	印刷品質の問題	5-4
	エラーメッセージ	5-6
	記憶装置のエラーコード	5-9
	インジケータの表示	5-10
	紙づまりの処置	5-11
	手差しトレイでの紙づまり	5-12
	給紙カセットでの紙づまり	5-14
	両面ユニットでの紙づまり	5-15
	搬送ユニット内部での紙づまり	5-16
	後カバー内部での紙づまり	5-18
	付録	付録 -1
	仕様	付録 -2
	必要な環境基準	付録 -4
	製品の廃棄について	付録 -4
	索引	索引 -1

安全に正しくお使いいただくために

本機をご使用になる前に、まず最初にお読みください。ここでは次の内容を説明しています。

- 法律上のご注意 ...iv
- 本製品の省エネ制御機能について ...iv
- 本書中の注意表示について ...vi
- 注意ラベルについて ...vii
- 機械を設置する時のご注意 ...viii
- 取り扱い上のご注意 ...ix

法律上のご注意

本資料の全部又は一部を無断で複写複製（コピー）することは著作権法上での例外を除き、禁じられています。

本製品の省エネ制御機能について

本製品は、待機中の消費電力を削減するために、最後に機器を使用してから一定時間経過すると自動的に消費電力を低減する「低電力モード」に移行し、さらに設定時間以上機器を使用しないと自動的に消費電力を最小にする「スリープ」に移行する省エネ制御機能を備えています。

低電力モード

最後にご使用になってから1分を経過すると自動的に「低電力モード」に移行します。なお「低電力モード」への移行時間は、延長が可能です。詳しくは、使用説明書 応用編を参照してください。

スリープモード

最後にご使用になってから1分を経過すると、自動的に「スリープモード」に移行します。なおスリープモードへの移行時間は、1分から240分の間で変更可能です。詳しくは、使用説明書 応用編を参照してください。

自動両面機能について

本製品は、標準で用紙の両面に印刷できる機能を備えています。例えば、片面原稿2ページを1枚の用紙に両面印刷することで、紙の使用量を軽減できます。詳しくは、使用説明書 応用編を参照してください。

両面印刷することにより用紙の使用量を削減でき、森林資源の節約に貢献できます。さらに、用紙の購入量が減少することで、経費の節約にも繋がります。したがって、両面印刷が可能な製品においては、印刷モードの初期値を両面印刷に設定して使用されることをお勧めします。

印刷用紙

森林資源の保護と持続可能な活用のために、EN 12281:2002*1 や同等の品質基準を満たしている、環境管理イニシアティブ認定紙やエコラベルの認定を受けたバージン紙および再生紙の使用を推奨します。

また、本製品は64g/m²用紙への印刷が可能であり、このような薄い用紙を使用することで、より一層の森林資源の節約に繋がります。

*1：印刷及びビジネス用紙 — 乾式トナー画像形成プロセス用コピー用紙の要件、推奨紙などは販売担当者またはサービス担当者にご相談ください。

電力管理

本製品は、待機中の消費電力を削減するために、最後に使用してから一定時間経過すると自動的に省電力モードに移行する電力管理を行っています。省電力モードに移行した状態では、すぐに使用可能な状態になるまでに若干の時間が必要ですが、余分な電力を大きく削減することができます。省電力モードへの移行時間は、出荷時の設定値のまま使用されることをお勧めします。

国際エネルギースター（ENERGY STAR®）プログラム



当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

エネルギースター・プログラムは、地球温暖化防止対策の一環としてエネルギー効率の高い製品の開発と普及を目的とした自主的な省エネルギーラベル制度です。エネルギースター認証製品を購入することで、製品使用時における地球温暖化ガスの排出削減に繋がるとともに、お客様の電力関連コストの削減にも貢献します。

本書中の注意表示について

この使用説明書及び本製品への表示では、本製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



警告：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示

△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



「注意一般」、



「感電注意」、



「高温注意」

⊙記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



「禁止一般」、



「分解禁止」

●記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。



「強制一般」、



「電源プラグをコンセントから抜け」、



「必ずアース線を接続せよ」

本製品使用時の汚れなどによって本書の注意・警告事項が判読できない場合や、本書を紛失した場合には、弊社製品取り扱い店等へご連絡の上、新しい使用説明書を入手してください。（有償）

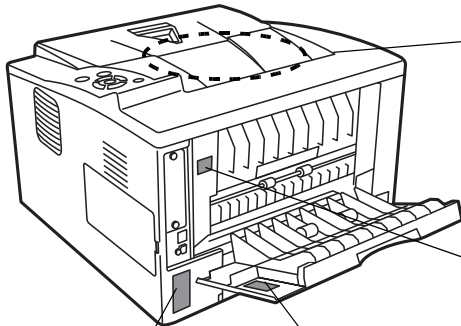
使用説明書の内容は、機械性能改善のために、予告なく変更する場合がありますので御了承ください。



注意ラベルについて

本製品には、下記に示す位置に安全に関する注意ラベルを貼っています。紙づまり処置時に、火傷などの事故のないようご注意ください。

レーザー光に関する警告(本体内部)



	DANGER CLASS 3B INVISIBLE LASER RADIATION WHEN OPEN. AVOID DIRECT EXPOSURE TO BEAM.
	ATTENTION CLASSE 3B RAYONNEMENT LASER INVISIBLE EN CAS D'OUVERTURE. EXPOSITION DANGEREUSE AU FAISCEAU.
	VORSICHT KLASSE 3B UNSICHTBARE LASERSTRAHLUNG, WENN ABOECKUNG GEOFFNET. NICHT DEM STRAHL AUSSETZEN.
	ATTENZIONE CLASSE 3B RADIAZIONE LASER INVISIBLE IN CASO DI APERTURA. EVITARE L'ESPOSIZIONE AL FASCO.
	PRECAUCION CLASSE 3B RADIAZIONE LASER INVISIBLE CUANDO SE ABRE. EVITAR EXPONERSE AL RAYO.
	VARO! AVATTAESSA OLET ALTTIINA LUOKAN 3B NÄKYMÄTTÖMÄLLE LASERSÄTEESELLE. ÄLÄ KATSO SÄTEESEEN.
	警告 该产品为3B类不可见激光产品。打开盖子后有激光辐射。请避免激光照射。
	警告 该产品为3B类不可见激光产品。打开盖子后有激光辐射。请避免激光照射。
	注意 CLASS 3B 레이저광이 노출될 수 있습니다. 레이저광을 주의하십시오.
	警告 ここを覗くとクラス3B 不可視レーザー光がでます。 ビームを直接見たり、触れないでください。

CAUTION
HOT SURFACE
ACHTUNG
HEISSE OBERFLÄCHE
ATTENTION
TEMPÉRATURE ÉLEVÉE
ATTENCIÓN
EXTERIOR CALIENTE
ATTENZIONE
SUPERFICIE CHE SCOTIA
高温注意
고온 주의



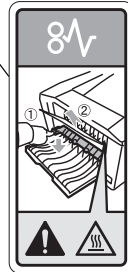
高温注意

この部分は高温になっています。火傷のおそれがありますので、触れないようにしてください。



定格ラベル

一般的な注意と定格の値を表示しています。



お願い：これらのラベルははがさないようにしてください。



機械を設置するときの注意

設置環境について



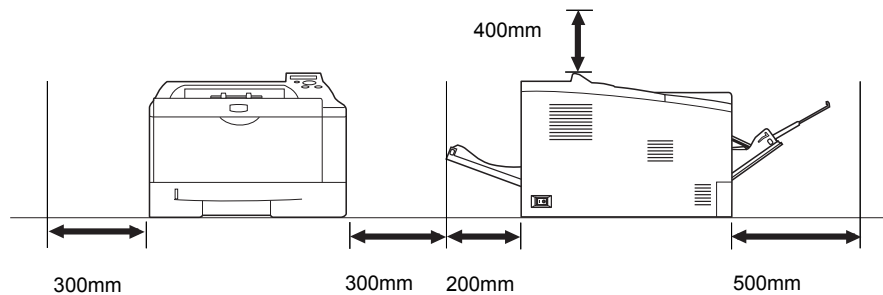
注意

本製品をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

本製品を湿気やほこりの多い場所に置かないください。万一電源プラグにほこりやゴミなどが付着している場合は取り除いてください。火災、感電の原因となることがあります。

本製品をストーブなどの熱源や可燃物が近くにある場所に置かないください。火災の原因となることがあります。

本製品の冷却効果を保つため、機械の周辺は下記のスペースを確保してください。特に機械背面には通気口があり、壁などに近づけないください。十分なスペースがないと冷却されず、発熱や性能不良の原因となります。



その他の注意事項

本製品は設置する場所によっては外気条件が加わって、性能が維持できなくなる場合がありますので、常温常湿の室内（室温 23℃、湿度 60%RH が適当）に設置し、下記のような場所は避けてください。

- 窓際など、直射日光の当たる場所や明るい場所
- 振動の多い場所
- 急激に温度や湿度が変化する場所
- 冷暖房の冷風や温風が直接当たる場所
- 通気性、換気性の悪い場所

使用中はオゾンが発生しますが、その量は人体に影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用する場合や大量に印刷をする場合には、臭気が気になることもあります。快適な作業環境を保つためには部屋の換気をお勧めいたします。

設置電源・アースについて



表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。

電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると火災、感電の原因となります。

必ずアース線をアース対象物に接続してください。アース接続がされないで万一、漏電した場合は火災、感電のおそれがあります。なお、アース接続ができない場合は、京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご相談ください。電話番号は裏表紙をご覧ください。


その他の注意事項

電源プラグは製品の近くの容易に接続できるコンセントにつないでください。

ビニールの取り扱いについて



本製品に使っている包装用のビニールを子供に触れさせないでください。ビニールが鼻や口に吸着すると、窒息するおそれがあります。



取り扱い上のご注意

機械の取り扱いについて



本製品の上に花瓶、植木鉢、コップや水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電のおそれがあります。



本製品のカバーは外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。



本製品の改造や分解は絶対に行わないでください。火災、感電のおそれがあります。



万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。そして京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご連絡ください。電話番号は裏表紙をご覧ください。



万一、異物（金属片、水、液体）が本製品の内部に入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご連絡ください。電話番号は裏表紙をご覧ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。



内部の点検・修理は京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へ依頼してください。電話番号は裏表紙をご覧ください。



注意

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。（必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください）



本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



夜間等で長時間本製品をご使用にならない場合は、電源を切ってください。また連休等で長期間、本製品を使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



本製品を持ち上げたり、動かす場合は、所定の箇所を持つようにしてください。



本製品の清掃を行うときには安全上、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



本製品内部の清掃については京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご相談ください。本製品の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部清掃費用については京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご相談ください。電話番号は裏表紙をご覧ください。

その他の注意事項

本製品の上には重いものをのせたり、衝撃を与えたりしないでください。

印刷中には次のことをしないでください。

- カバー類を開ける。
- 電源を切る。
- 電源コードを抜く。

コネクタ、プリント基板等の電気部品に触らないでください。静電気により破損する可能性があります。

本書に記載されていないことは行わないでください。

消耗品の取り扱いについて



注意

トナーの入った容器およびユニットは、火中に投げないでください。火花が飛び散り、火傷の原因となることがあります。



トナーの入った容器およびユニットは、子供の手に触れることのないように保管してください。



トナーの入った容器およびユニットよりトナーが漏れた場合は、トナーを吸い込んだり、口に入れたり、眼、皮膚に触れないようにしてください。



- トナーを吸い込んだ場合は、新鮮な空気のある場所に移動し、多量の水でよくうがいをしてください。咳などの症状が出るようであれば医師の診察を受けてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、口の中をすすぎ、コップ1、2杯の水を飲んで胃を薄め、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 眼に入った場合は、直ちに流水で良く洗い、刺激が残るようであれば医師の診察を受けてください。
- 皮膚に触れた場合は、石鹸を使って水で良く洗い流してください。

トナーの入った容器およびユニットは、無理に開けたり、壊したりしないでください。



その他の注意事項

京セラドキュメントソリューションズでは環境問題を考慮し、使用済みトナーコンテナの無償回収を実施しています。詳しくは、トナーキットに同梱されている「トナーコンテナ引き取り回収依頼書」または、京セラドキュメントソリューションズ株式会社のホームページを参照してください。

<http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/support/>

トナーコンテナは、直射日光の当たる場所や、急激な温度・湿度の変化がある場所を避けて、40℃以下で保管してください。

本製品を長時間使わない場合は、用紙をカセットから取り出し、元の包装紙に戻して密封してください。

補修用性能部品について

補修用性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品のことをいいます。

弊社の保守サービスのために必要な補修用および消耗品の最低保有期間は、販売終了後、5年間です。

JIS C 61000-3-2 適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」

に適合しています。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

製品の廃棄について

使用済み製品を廃棄される場合は、お買い上げの販売店もしくは弊社のサービス担当者にご連絡ください。回収された使用済み製品は、それぞれの構成部品毎に分解され、金属部品は金属回収ルートに乗せて回収されます。再利用可能な部品は清掃し再利用し、再利用の不可能なあらゆる部品は環境に考慮して適切に処理されます。

ご注意

本機を使用した結果の影響については、本書の内容にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

- プリスクライブ、PRESCRIBE、エコシスおよび ECOSYS は、京セラ株式会社の登録商標です。KPDFL は京セラ株式会社の商標です。
- 3M は、3M 社の商標です。
- PCL は米国ヒューレット・パッカード社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7、Windows Server 2012、Windows 8 および Internet Explorer は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- TrueType は、米国 Apple Computer, Inc. の登録商標です。
- Adobe Acrobat、Adobe Reader、PostScript は Adobe Systems, Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
- AppleTalk、Bonjour、Macintosh、Mac OS、AirPrint は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- iOS は Cisco の米国およびその他の国の商標または登録商標であり、Apple Inc. がライセンスに基づき使用しています。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

IBM プログラムのご使用条件

お客様がご購入された機器には、International Business Machines Corporation (以下 IBM といいます) が所有権を持つまたはそれ以上の「プログラム」が含まれています。本「IBM プログラムのご使用条件」には、お客様がこれらのプログラムをご使用いただく場合の条件が記載されています。本「IBM プログラムのご使用条件」にご同意いただけない場合、お客様は機器を取得された日から 14 日以内に返却することで代金全額の返金を受けることができます。機器の取得から 14 日以内に当該機器の返却が行われない場合、お客様はこのご使用条件にご同意いただいたものとみなされます。

この「プログラム」は使用許諾されるものであって、売買の対象ではありません。IBM もしくはお客様の国の IBM は、お客様に対して「プログラム」を取得された国内における使用権のみを許諾します。お客様はこの使用条件のもとで認められた権利のみを有します。

「プログラム」とは、プログラムの原本およびその全体または部分的複製物 (改変複製物または他のプログラムに組み込まれた部分を含みます。) を意味します。IBM は「プログラム」の著作権を所有しているか、もしくは権原者より使用権を取得しています。

1. 使用権

本使用権の下でお客様は「プログラム」が導入された機器と共に「プログラム」を使用し、また「プログラム」の使用権および機器の所有権を第三者に移転することができます。「プログラム」の使用権を移転する場合、お客様は本「IBM プログラムのご使用条件」およびその他のすべての関連資料を当該第三者に移転しなければなりません。その移転に伴いお客様の使用権は終了します。移転先の第三者は「プログラム」を最初にご使用になったことにより本「IBM プログラムのご使用条件」に同意いただいたものとしません。

お客様は、1) この使用条件に明記されている場合を除き、「プログラム」を使用、複製、改変、結合もしくは、移転すること、2) 「プログラム」を逆アセンブルもしくは逆コンパイルすること、3) 「プログラム」を再使用許諾、賃貸、貸与することはできません。

2. 保証の内容と制限

「プログラム」は現状の状態を提供されます。

この「プログラム」には、法律上の瑕疵担保責任、商品性の保証および特定目的適合性の保証を含むすべての明示もしくは黙示の保証はありません。国または地域によっては法律の強行規定により、上記の保証の制限が適用されない場合があります。

3. 責任の制限

IBM がこの使用条件で負う全ての責任は以下のものです。

1) 本使用権に関する、いかなる形式のいかなる申し立て（契約不履行が含まれます。）に対しても、IBM の賠償責任は実際の直接損害に対してのみ、a) お客様が居住する国の通貨で 25,000 米国ドル相当額、もしくは、b) 当該「プログラム」の IBM 価格のうちの大きい方の金額を限度とする金銭賠償責任に限られません。

この制限は、IBM が法的責任を負うお客様に生じた身体、生命および有体物に対する損害賠償には適用されません。

IBM は、IBM または IBM 認定再販売者の予見の有無を問わず発生した逸失利益、特別損害、付随的損害、間接損害、あるいはその他の拡大損害について責任を負いません。

IBM は第三者からの損害賠償請求に基づくお客様の損害について責任を負いません。

本項の責任の制限は、IBM に「プログラム」を提供した「プログラム」開発者に対する損害賠償請求にも適用されるものとします。お客様は IBM および「プログラム」開発者に対して重複して損害賠償を請求することはできません。ここでの「プログラム」開発者とは、この項で利益を受ける者をいいます。国または地域によっては、法律の強行規定により上記の責任の制限の規定が適用されないことがあります。

4. その他

お客様はいつでも使用権の使用を解除できます。お客様が本ご使用条件に違反した場合には、IBM はこの使用契約を解約できます。この場合、お客様は「プログラム」のすべての複製を破棄、滅却しなければなりません。「プログラム」を使用することで発生するいかなる税金のお支払いもお客様の負担とします。この使用契約に基づく請求権は、請求のいかににかかわらずその原因が発生した日から 2 年を経過したときに時効により消滅するものとします。お客様が「プログラム」をアメリカ合衆国で取得された場合にはニューヨーク州の法律が適用されます。カナダで取得された場合にはオンタリオ州の法律が適用されます。その他の国で取得された場合には、取得した国の法律が適用されます。

フォントの商標について

- 本プリンターに搭載されている欧文フォントは、すべて Monotype Imaging Inc. からのライセンスを受けています。
- 本製品は Monotype Imaging Inc. からの UFST™ MicroType® のフォントを搭載しています。
- Times は Linotype-Hell AG の登録商標です。

Monotype Imaging ライセンス契約

1. 「本件ソフトウェア」とは、特殊なフォーマットで符号化された、デジタル符号の機械読取可能なスケラブル・アウトライン・データならびに UFST ソフトウェアを意味するものとします。
2. お客様は、お客様自身の通常の業務目的または個人的な目的で、アルファベット、数字、文字および記号（「タイプフェイス」）のウェイト、スタイルおよびバージョンを複製および表示するために本件ソフトウェアを使用する非独占的ライセンスを受諾することに同意します。Monotype Imaging は、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するすべての権利、権原および利権を留保します。本契約において明示的に規定した条件に基づき本件ソフトウェアを使用するライセンス以外には、いかなる権利もお客様に許諾されません。
3. Monotype Imaging の財産権を保護するため、お客様は本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するその他の財産的情報を極秘に保持すること、また、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスへのアクセスとその使用に関する合理的な手続きを定めることに同意します。
4. お客様は本件ソフトウェアまたはタイプフェイスを複製またはコピーしないことに同意します。
5. このライセンスは、早期終了しない限り、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスを使用し終わるまで存続するものとします。お客様が本契約ライセンスの条件の遵守を怠り、当該不履行が Monotype Imaging からの通知後 30 日以内に是正されなかったときは、Monotype Imaging は本ライセンス契約を解除することができます。本ライセンス契約が満了するか、または解除された時点で、お客様は要求に応じて本件ソフトウェアとタイプフェイスの複製物ならびに文書をすべて Monotype Imaging に返却するか、または破棄するものとします。
6. お客様は、本件ソフトウェアの変更、改変、逆アセンブル、解読、リバースエンジニアリングまたは逆コンパイルを行わないことに同意します。
7. Monotype Imaging は、引渡し後 90 日間について、本件ソフトウェアが Monotype Imaging の発表した仕様に従って作動すること、欠陥がないことを保証します。Monotype Imaging は、本件ソフトウェアにバグ、エラーおよび脱落が一切ない旨の保証を行いません。
8. 当事者は、特定目的適合性および商品性の保証を含む明示または黙示の他のすべての保証が排除されることに合意します。
9. 本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するお客様の排他的救済手段および Monotype Imaging の唯一の責任は、欠陥のある部品を Monotype Imaging に返却した時点で修理または交換することです。
10. いかなる場合も Monotype Imaging は、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスの誤用または不正使用により引き起こされた喪失利益、喪失データ、またはその他の付随的損害、派生的損害その他の損害について責任を負いません。
11. 本契約はアメリカ合衆国マサチューセッツ州の法律に準拠します。
12. お客様は、Monotype Imaging の事前の書面による同意がない限り、本件ソフトウェアおよび / またはタイプフェイスの再使用許諾、販売、リースまたはその他の方法による譲渡を行ってはなりません。
13. 政府による使用、複製または開示は、FAR252-227-7013 「技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する権利」の (b) (3) (ii) 項または (c) (1) (ii) 項に定められた制限を受けます。さらに、使用、複製または開示は、FAR52.227-19 (c) (2) 項に定められたソフトウェアの限定的権利に適用される制限を受けます。
14. お客様は、本契約を自ら読了し、了解したことを認め、また本契約の諸条件により拘束されることに同意します。いずれの当事者も、本契約に記載されていない言明または表明により拘束されないものとします。本契約の変更は、各当事者の正当な権限を有する代表者が署名した書面による場合を除き、効力は一切ありません。

GPL/LGPL

本製品のファームウェアは、一部に GPL (<http://www.gnu.org/licenses/gpl.html>) もしくは LGPL (<http://www.gnu.org/licenses/lgpl.html>) が適用されたソフトウェアを使用しています。お客様には、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPL または LGPL の条件に従い、複製、再配布及び改変する権利があります。これらのソースコードの入手方法については、<http://www.kyoceradocumentsolutions.com/gpl/> にアクセスしてください。

OpenSSL ライセンス

以下は英語の原文です。

Copyright (c) 1998-2006 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment: “This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)”
4. The names “OpenSSL Toolkit” and “OpenSSL Project” must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
5. Products derived from this software may not be called “OpenSSL” nor may “OpenSSL” appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment: “This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)”

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT “AS IS” AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

オリジナル SSLeay ライセンス

以下は英語の原文です。

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (ey@cryptsoft.com) All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (ey@cryptsoft.com). The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are adhered to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.

If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used.

This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

-
1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
 3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement: "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)" The word 'cryptographic' can be left out if the routines from the library being used are not cryptographic related :-).
 4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement: "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed.
i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

本機の特長

本機は次の特長を備えています。

概要

高速印刷

本機は A4 サイズで 1 分間に 35 枚の印刷が可能です（実際の印刷時間は、印刷の内容によって変わります）。

多彩な用紙種類に印刷可能

普通紙はもちろん、OHPフィルムやラベル用紙、その他の特殊用紙にも印刷できます。

オートスリープ

一定の時間内に操作やデータの受信が行われなかった場合、消費電力を抑えるオートスリープを搭載しています。

ハードウェア

USB（Universal Serial Bus）インターフェイスを装備

Hi-Speed USB に準拠した USB インターフェイスを装備しています。480 Mbps の最大通信速度で、高速データ転送を行います。

給紙カセット

給紙カセットには約 250 枚の用紙を収納できます。また手差しトレイには約 50 枚の用紙を収納できます。

ソフトウェア

用紙の自動選択（メディアタイプセレクション）機能

印刷する用紙の種類（普通紙、OHP フィルム、ラベル用紙など）を、あらかじめ各給紙元に設定しておくことで、印刷時に指定した用紙の種類を自動的に選択して印刷できます。

プリスクライブコマンド

グラフィック機能がより強化されたページプリンター制御言語プリスクライブコマンドを内蔵しています。マージン設定や文字間隔、行間隔の変更、アウトラインフォント、図形に対しての回転、塗りつぶしなどを簡単なコマンドで実現します。

KPDL3（Kyocera Printer Description Language3）

Adobe PostScript Level 3 と互換の京セラのページ記述言語です。Adobe 社の PostScript フォントと互換性がある欧文 101 フォントを搭載しています。

PDF ダイレクトプリント機能（KYOCERA Net Direct Printing）

Adobe Acrobat/Adobe Reader などのアプリケーションを起動しなくても、PDF（Portable Document Format）ファイルを直接印刷できます。

ネットワーク機能

ネットワークインターフェイス

TCP/IP、IPP、SSL サーバ、IPSec プロトコルをサポートしていますので、Windows、Macintosh、UNIX、NetWare などさまざまな環境下で、ネットワーク印刷が可能になります。

SNMP（Simple Network Management Protocol）

本機は SNMP と互換性があり、パソコンとの各種情報のやり取りが可能です。

省エネ機能

低電力モード

一定時間操作がないと（工場出荷時は1分）、自動的に「低電力モード」に移行します。メッセージディスプレイのバックライトが消灯して消費電力を抑えます。この状態を低電力モードと呼びます。

なお「低電力モード」への移行時間は、延長が可能です。詳しくは**使用説明書 応用編**を参照してください。

低電力モード中に印刷データが送られてくると、メッセージディスプレイは点灯し、印刷が開始されます。

本機を使用するときは、**[印刷可 / 解除]** キーを押してください。10秒以下で再び使用できるようになります。

外気など周囲の環境条件によっては時間が長くなる場合があります。

スリープ

一定時間操作がないと（工場出荷時は1分）、自動的に「スリープ」に移行します。メッセージディスプレイのバックライトが消灯して消費電力を最小に抑えます。この状態をスリープと呼びます。

スリープモードには、「復帰優先モード」と「節電優先モード」の2つのスリープモードがあります。初期設定は「節電優先モード」です。

- **復帰優先モード**

節電優先モードよりもスリープモードからの復帰が早いです。

スリープモードに入るとメッセージディスプレイおよびインジケータを消灯します。

[印刷可 / 解除] キーを押すとすぐに復帰します。また、ジョブを検知すると自動的に復帰し印刷を行います。

スリープ中に印刷データが送られてくると、メッセージディスプレイは点灯し、印刷が開始されます。

本機を使用するときは**[印刷可 / 解除]** キーを押してください。

設定についての詳細は、**使用説明書 応用編**を参照してください。

- **節電優先モード**

節電優先とは、復帰優先モードよりもさらに消費電力を抑えた状態で、機能ごとにスリープモードを働かせるかを設定できます。

本機を使用するときは、**[印刷 / 可解除]** キーを押してください。節電優先モードを設定している場合、16.5秒以下で再び使用できるようになります。

外気など周囲の環境条件によっては時間が長くなる場合があります。

節電優先モードについての詳細は、**使用説明書 応用編**を参照してください。

参考：低電力モード時間とスリープ時間が同じ場合は、スリープが優先されます。

使用説明書について

本書は次の章で構成されています。

1 各部の名称

本体各部の名称と操作パネルの部位名称を説明しています。

2 用紙の補給

給紙カセットおよび手差しトレイへの用紙の補給手順を説明しています。

3 使用前の準備

ネットワークで使用する場合に必要な設定、ドライバーのインストールについて説明しています。

4 日常のメンテナンス

用紙の補給、トナーコンテナの交換方法、本機の清掃について説明しています。

5 困ったときは

エラーが表示されたときや紙づまりなど、トラブルが発生したときの対処方法を説明しています。

付録

本機の仕様を説明しています。

付属マニュアルの紹介

本機には、次のマニュアルがあります。必要に応じて参照してください。

使用説明書（本書）

本機用の紙の補給方法、各種のトラブルの対処方法について説明しています。

インストールガイド

本機の設置手順を説明しています。

日常のお手入れ

トナーコンテナの交換、お手入れ、印刷中に表示されるエラーメッセージと紙づまりへの対処のしかたなどを説明しています。

使用説明書 応用編（DVD-ROM 収録）

プリンター機能の詳細、各種の初期設定について説明しています。

プリスクライプコマンドリファレンスマニュアル（DVD-ROM 収録）

本機の制御言語であるプリスクライプコマンドを使用して、印刷を行うためのプログラミング方法や、各コマンドについて説明しています。

プリスクライプコマンドテクニカルリファレンス（DVD-ROM 収録）

本機の制御言語であるプリスクライプコマンドの各種機能や制御を、エミュレーションごとに体系的に説明しています。

プリンタードライバー操作手順書（DVD-ROM 収録）

KX プリンタードライバーの操作方法について説明しています。

KYOCERA Net Direct Printing 操作手順書（DVD-ROM 収録）

Adobe Acrobat/Adobe Reader を起動せずに、PDF ファイルを印刷する方法について説明しています。

Command Center RX 操作手順書（DVD-ROM 収録）

Web ブラウザーを介して、パソコン上からプリンターの状態を確認したり、設定を変更したりする方法について説明しています。

本書の読みかた

本書中では説明の内容によって、次のように表記しています。

表記	説明	表記例
[太字]	操作パネル上のキーとインジケータを示します。	[メニュー] キーを押してください。
「太字」	メッセージディスプレイに表示されるメッセージを示します。	「プリント デキマス」が表示されます。
太字	製品の名称、ソフトウェアの操作画面上に表示するボタンなどの名称を示します。	プリンタードライバー操作手順書を参照してください。 OK をクリックしてください。
参考	補足説明や操作の参考となる情報です。	参考：トナーコンテナの交換は、プリンターの電源を入れたまま行えます。
重要	トラブルを防止するために、必ず守っていただきたい事項や禁止事項です。	重要：ドラム部分に手を触れないでください。印刷品質が低下します。
注意	けがや機械の故障を防ぐために守っていただきたい事項、およびその対処方法について書かれています。	注意：両面ユニットの上にある板金は高温になっています。やけどのおそれがありますのでご注意ください。

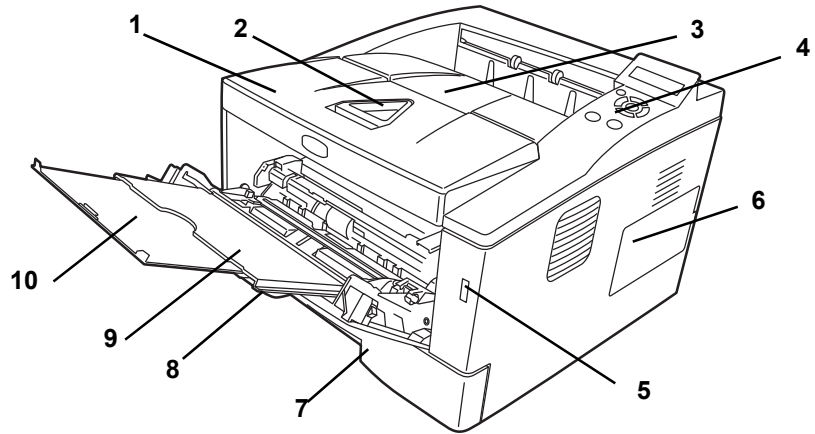


1 各部の名称

この章では、本体の各部と操作パネルの名称を説明します。

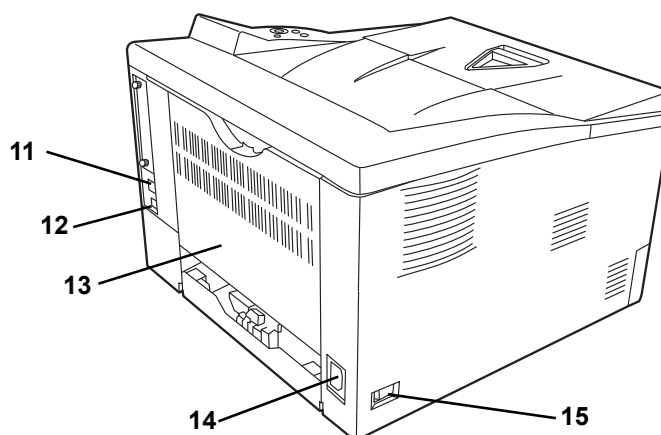
- プリンター前面 ...1-2
- プリンター背面 ...1-3
- 操作パネル ...1-4

プリンター前面



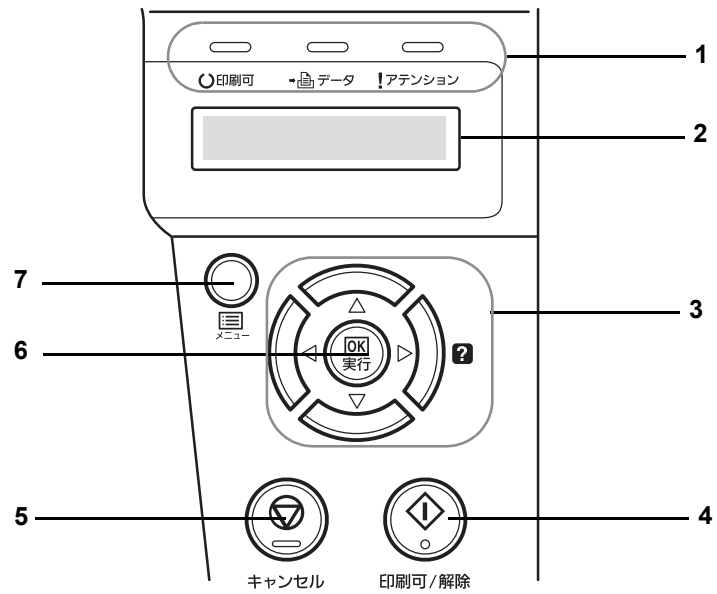
- 1 上カバー
- 2 ペーパーSTOPパー
- 3 上トレイ
- 4 操作パネル
- 5 USBメモリースロット
- 6 右カバー
- 7 給紙カセット
- 8 前カバー
- 9 手差しトレイ
- 10 サブトレイ

プリンター背面



- 11 ネットワークインターフェイス
- 12 USB インターフェイス
- 13 後カバー
- 14 電源コネクター
- 15 電源スイッチ

操作パネル



- 1 インジケータ
- 2 メッセージディスプレイ
- 3 矢印キー
- 4 [印刷可/解除] キー
- 5 [キャンセル] キー
- 6 [実行] キー
- 7 [メニュー] キー

2 用紙の補給

この章では次の内容について説明します。

- 給紙カセット ...2-2
- 手差しトレイの用紙の補給 ...2-4
- ペーパーstopper ...2-6

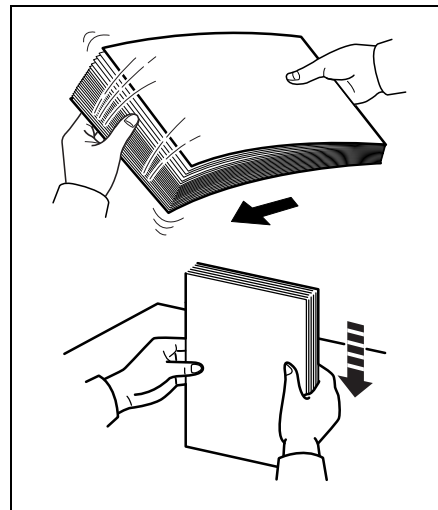
重要：本機にインクジェットプリンター用の用紙を使用しないでください。故障の原因になります。

用紙の補給

本機は1段の本体給紙カセット、2段のオプションペーパーフィーダーおよび、手差しトレイに用紙をセットできます。

給紙カセットとペーパーフィーダーには、普通紙（80 g/m²）をそれぞれ約250枚収納できます。セットできる用紙サイズは、本体給紙カセットがA6～Legalまで、オプションのペーパーフィーダーはA5～Legalまでです。

給紙カセットや手差しトレイに用紙をセットする際は、図のように用紙をさばき、平らなところで用紙の先端をよく揃えてください。

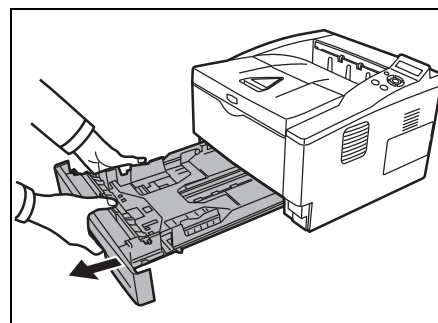


給紙カセット

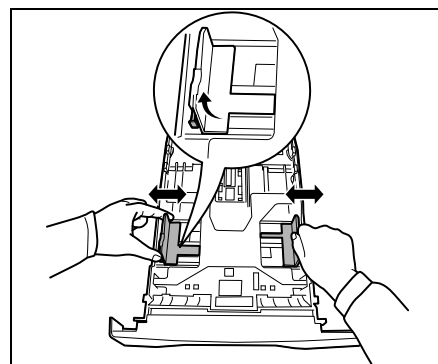
次の手順で給紙カセットに用紙を補給します。

- 1 給紙カセットを図のように引き出します。

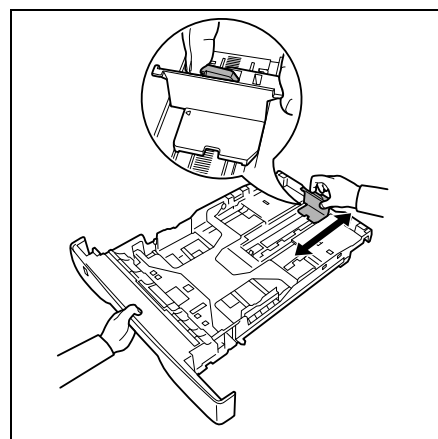
重要：プリンターから給紙カセットを引き出す際に、落とさないように注意してください。



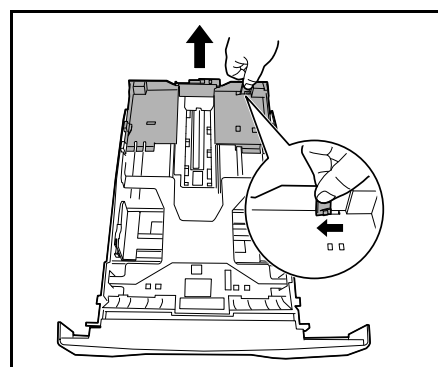
- 2 カセットの左右にある横ガイドの位置を調節します。左側の横ガイドにあるレバーをつまんで上げながら、両手で左右の横ガイドをスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせます。



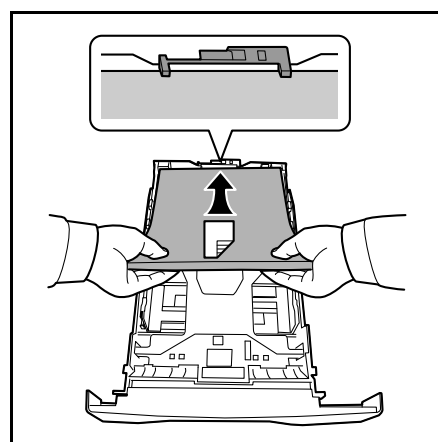
- 3 レバーをつまんで上げながら、縦ガイドをスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせます。



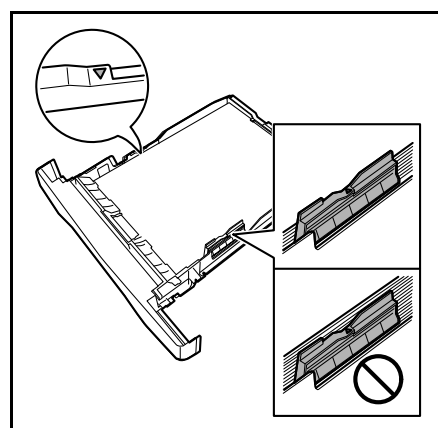
A4 より長いサイズ of 用紙に印刷する場合は、ロックレバーを押しながら、拡張給紙カセットを矢印方向にスライドさせます。そして、用紙サイズに合うようにカセットのサイズを調整します。



- 4 用紙の端をそろえ、印刷する面を下にして、図のように給紙カセットに入れます。

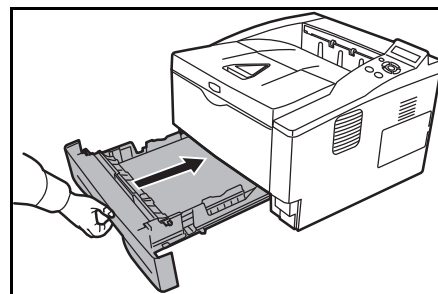


参考：用紙の高さは、用紙上限表示以下になるようにしてください。重さが 80g/m² の用紙で約 250 枚までです。

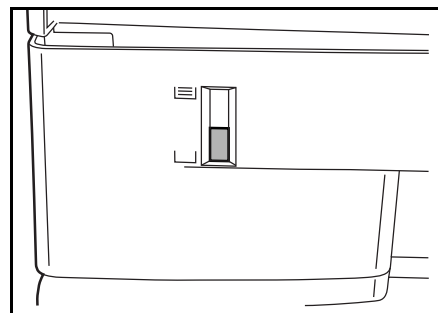


- 5 給紙カセットを奥まで押し込みます。

参考：プリンターを長時間使用しない場合は、用紙を湿気から守るために、給紙カセットから取り出し、元の包装紙に戻して密封してください。また、高温、高湿度の環境で用紙を保管する場合は、用紙を湿気から守るためにビニール袋などに入れて密封してください。



給紙カセット前面の左側に用紙残量表示があります。用紙の残量に合わせて表示が上下します。



- 6 操作パネルで給紙カセットの用紙サイズと種類を設定します。詳しくは、**使用説明書 応用編**を参照してください。

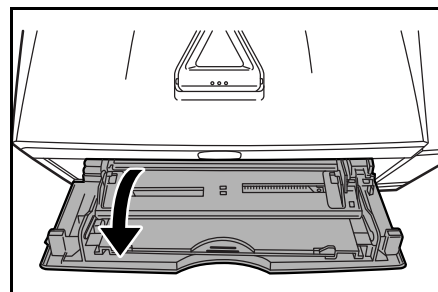
手差しトレイの用紙の補給

普通紙のほかに、特殊紙もセットできます。OHP フィルムおよび厚い用紙などの特殊紙に印刷するときは、必ず手差しトレイを使用してください。

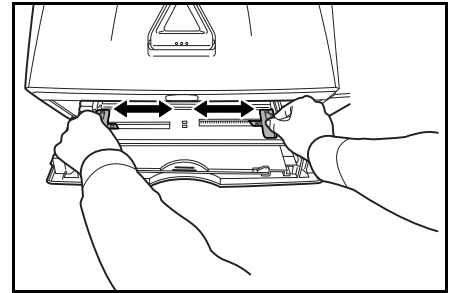
重要：OHP フィルムなどの特殊な用紙に印刷する場合は、用紙の種類設定を正しく行って印刷してください。詳しくは**プリンタードライバー操作手順書**を参照してください。

参考：普通紙（80 g/m²）を約 50 枚までセットできます。OHP フィルムは 1 枚ずつ給紙してください。

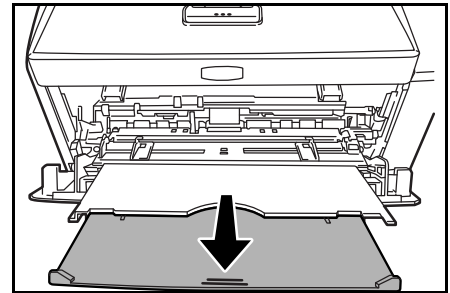
- 1 手差しトレイを手前に、止まるまで開きます。



- 2 用紙ガイドの位置を調整します。用紙サイズは手差しトレイに刻印されているので、用紙ガイドをスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせます。



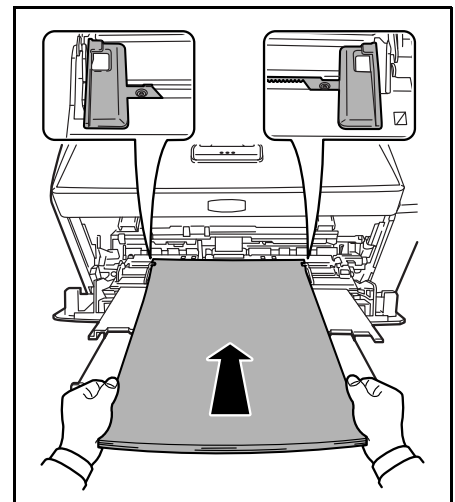
- 3 サブトレイを引き出します。



- 4 用紙の先端をそろえて、手差しトレイに入れます。

重要：用紙の高さは、用紙上限表示以下になるようにしてください。

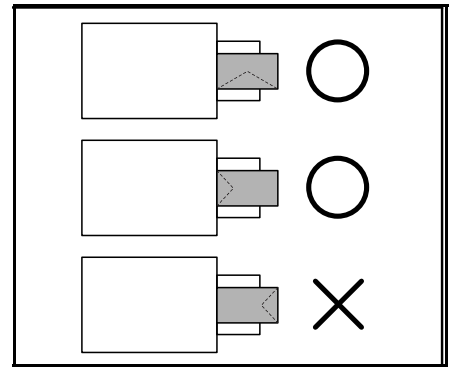
すでに印刷されている用紙の裏面を使用するときなど、用紙がカールしている場合は、まっすぐにのばしてからセットしてください。



○		
×		

封筒は、開封部を閉じたまま、印刷する面を上にしてください。開封部が手前側または左側になるように、用紙ガイドに沿わせて止まる位置まで挿入してください。

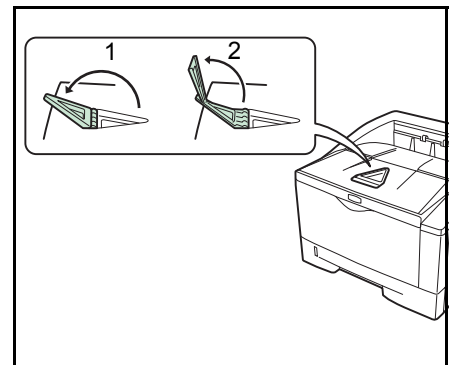
重要：開封口に、のりなどの接着剤が付いている封筒は、接着剤が露出した状態で印刷を行わないでください。プリンターの故障の原因になります。



- 5 操作パネルで、手差しトレイの用紙サイズを設定してください。詳しくは、**使用説明書 応用編 2 操作パネル（用紙の設定）**を参照してください。

ペーパーstopper

印刷する枚数が多い場合は、図のようにペーパーstopperを開いてください。



3 使用前の準備

この章では、本機をネットワークで使用する前に必要な設定と、プリンタードライバーのインストールについて説明します。

- 接続について ...3-2
- ネットワークの設定 ...3-4
- ネットワークステータスページの印刷 ...3-5
- Command Center RX について ...3-6
- プリンタードライバーのインストール ...3-12
- アプリケーションからの印刷 ...3-22
- AirPrint で印刷 ...3-22
- ステータスマニター ...3-23

接続について

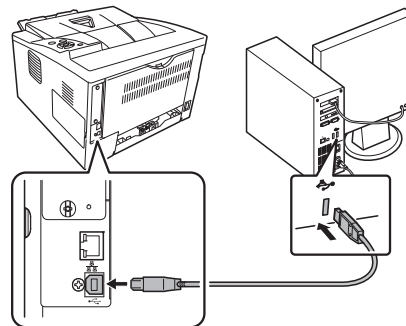
ここでは、本機とパソコンとの接続、および電源ケーブルの接続方法について説明します。

USB インターフェイス

USB ケーブルを本機とパソコンに接続する手順は次のとおりです。

- 1 USB ケーブル（別売）を、本機背面にある USB インターフェイスに接続します。

参考：USB ケーブルは、長方形型のタイプ A のプラグ（パソコン側）と、正方形型のタイプ B（プリンター側）のプラグを備えたケーブルを使用してください。また、5m 以下のシールドされているケーブルを使用してください。



- 2 USB ケーブルの一方を、パソコンの USB インターフェイスに接続します。

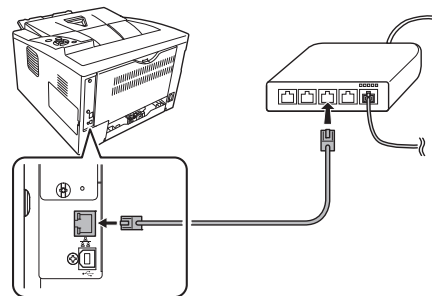
ネットワークインターフェイス

ネットワークケーブルを本機とパソコンに接続する手順は次のとおりです。

- 1 ネットワークケーブル（別売）をパソコンおよびネットワークに接続されているハブに接続します。

参考：ネットワークケーブルは、10BASE-T または、100BASE-TX のシールドケーブルを使用してください。

- 2 ネットワークコネクタに付いているキャップを外し、ネットワークケーブルの一方を、本機背面にあるネットワークインターフェイスに接続します。



電源コードの接続

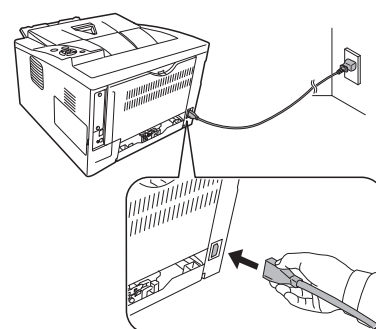
電源はプリンターが無理なく接続ができる、近くのコンセントにつないでください。延長コードを使用しなければならない場合には、合計の長さは5m以下にしてください。

重要：プリンターの電源スイッチがオフ（○）であることを確認してください。また、電源コードは本機に付属しているものを使用してください。

- 1 本機背面の電源コードコネクタに、電源コードを接続します。

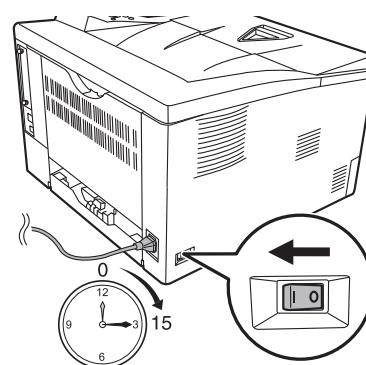


警告：電源コードのアース線は、確実にアースしてください。



- 2 電源コードの一方をコンセントに接続します。
- 3 電源スイッチを押して（|）、プリンターの電源を入れます。

重要：プリンターにトナーコンテナを装着して初めて装着して電源を入れた場合、印刷できる状態になるまで約15分間（トナー補給中）かかります。



ネットワークの設定

本機は TCP/IP、TCP/IP (IPv6) および IPP、SSL サーバー、IPSec プロトコルとセキュリティレベルに対応しております。

設定が必要な項目は下表の通りです。

ご使用のパソコン、ネットワーク環境に合わせて、本機のネットワーク条件を設定してください。

参考：Command Center RX を使用すると、パソコンからネットワーク設定やセキュリティ設定の変更または確認ができ便利です。詳しくは、3-6 ページの **Command Center RX について**を参照してください。オプションの IB-50 または IB-51 を装着すると、NetWare、AppleTalk の設定ができます。詳しくは、IB-50 または IB-51 の**使用説明書**を参照してください。

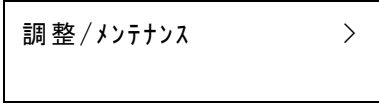

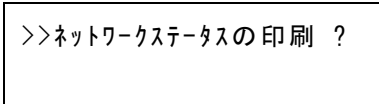
詳しい設定方法は、**使用説明書 応用編**の該当ページを参照してください。

メニュー	サブメニュー	設定		
ネットワーク	TCP/IP 設定	TCP/IP	設定する / 設定しない	
		IPv4 設定	DHCP	設定する / 設定しない
		IP アドレス	アドレス	
		サブネットマスク	アドレス	
		デフォルトゲートウェイ	アドレス	
		Bonjour	設定する / 設定しない	
		IPv6 設定	TCP/IP(IPv6)	設定する / 設定しない
			RA(Stateless)	設定する / 設定しない
			DHCPv6	設定する / 設定しない
	セキュリティ	ネットワーク	IPP	設定する / 設定しない
セキュリティ		SSL 設定	SSL	設定する / 設定しない
			IPP over SSL	設定する / 設定しない
			HTTPS	設定する / 設定しない
		IPSec	設定する / 設定しない	

参考：すべてのネットワーク設定が終わったら、プリンターの電源を入れ直してください。再起動後に設定が有効になります。

ネットワークステータスページの印刷

ネットワークの設定後、ネットワークステータスページを印刷してください。ネットワークステータスページでは、ネットワークアドレス、ネットワークプロトコル等の情報を確認できます。

- 1 [メニュー] キーを押してください。
- 2 「調整/メンテナンス >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。
- 3 「調整/メンテナンス >」表示中に、[▷] キーを押してください。
- 4 「>サービス >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。
- 5 「>サービス >」表示中に、[▷] キーを押してください。
- 6 「>>ネットワークステータスの印刷」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。
- 7 [実行] キーを押してください。「?」が表示されません。
- 8 [実行] キーを押してください。「データ処理中です」が表示され、ネットワーク用ステータスページが印刷されます。
- 9 終了すると、メッセージディスプレイは「プリントできます」に戻ります。

Command Center RX について

本機をネットワークに接続してご使用の場合、Command Center RX を使用してさまざまな設定を行うことができます。ここでは、Command Center RX へのアクセス手順と、セキュリティー設定、ホスト名の変更方法などについて説明します。Command Center RX の詳細は、Command Center RX 操作手順書を参照してください。

参考：Command Center RX のすべてのページにアクセスするには、ユーザー名とパスワードを入力し、ログインする必要があります。管理者権限を持つユーザーでログインすると、文書ボックスやアドレス帳管理、設定 / 登録を含めたすべての操作が可能です。管理者権限を持つデフォルトユーザーの工場出荷時の値は、次のとおりです。

ログインユーザー名	Admin
ログインパスワード	Admin

* 大文字・小文字は区別されます。

管理者と一般ユーザーが Command Center RX で設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明	管理者	一般ユーザー
デバイス情報	本機の構成を確認できます。 構成、カウンター、Command Center RX について	○	○
ジョブ状況	印刷およびジョブ履歴を含むすべてのデバイスのジョブ情報が表示されます。 印刷ジョブ状況、印刷ジョブ履歴	○	○
デバイス設定	本機の詳細設定を行います。 用紙 / 給紙 / 出力、節電 / タイマー、日付 / 時刻、システム	○	—
機能設定	機能の詳細設定を行います。 共通 / ジョブ初期値、プリンター、メール	○	—
ネットワーク設定	ネットワークの詳細設定を行います。 基本、TCP/IP、プロトコル	○	—
セキュリティー設定	セキュリティーの詳細設定を行います。 デバイスセキュリティー、ネットワークセキュリティー、証明書	○	—
管理設定	管理の詳細設定を行います。 管理設定、認証、通知 / レポート、履歴設定、SNMP、リセット	○	—

Command Center RX へアクセスする

- 1 Web ブラウザーを起動します。

- 2 アドレスバーまたはロケーションバーに本機の IP アドレスまたはホスト名を入力します。

例) `https://192.168.48.21` (/ IP アドレスの場合)

`https://P001` (ホスト名が P001 の場合)



本機および Command Center RX に関する一般情報と現在の状態が、Web ページに表示されます。

参考:「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります」の画面が表示された場合、証明書の設定をしてください。詳細は、**Command Center RX 操作手順書**を参照してください。または、証明書を設定しないでこのまま続行することもできます。

- 3 画面左のナビゲーションバーから項目を選択してください。本機の管理者でログインすると、**デバイス設定**、**機能設定**、**ネットワーク設定**、**セキュリティ設定**、**管理設定**が表示されます。

セキュリティ設定を変更する

本機のセキュリティ設定を変更します。

- 1 3-6 ページの **Command Center RX へアクセスする**を参照して Command Center RX にアクセスします。

- 2 セキュリティ設定メニューから設定したい項目を選択して、設定を行います。設定できる項目はデバイスセキュリティ、ネットワークセキュリティおよび証明書です。



参考：デバイスセキュリティ、およびネットワークセキュリティで設定できる項目は、本機のシステムメニューからも設定できます。詳しくは使用説明書 応用編を参照してください。

証明書に関する設定については、Command Center RX 操作手順書を参照してください。

デバイス情報を変更する

本機のデバイス情報を変更します。

- 1 3-6 ページの Command Center RX へアクセスするを参照して Command Center RX にアクセスします。

- 2 デバイス設定メニューのシステムをクリックします。



- 3 デバイス情報を入力して、設定をクリックします。

注意：設定変更後にネットワークの再起動、または電源の OFF/ON が必要です。

管理設定メニューのリセットをクリックし、再起動のネットワークの再起動をクリックすることで、ネットワークインターフェイスカードの再起動ができます。

メール設定

SMTP を設定すると、ジョブの終了をメールでお知らせすることができます。

この機能を使用するには、SMTP プロトコルによる本機とメールサーバーの接続が必要です。

また、次の項目を確認してください。

- 本機とメールサーバーを接続するネットワーク環境
LAN による常時接続を推奨します。
- SMTP の設定
Command Center RX で SMTP サーバーのホスト名または IP アドレスを登録してください。
- メールサイズ制限が設定されている場合、容量の大きいメールは送信できない場合があります。

SMTP を設定する操作手順は次のとおりです。

- 1 3-6 ページの Command Center RX へアクセスするを参照して Command Center RX にアクセスします。
- 2 機能設定メニューのメールをクリックします。



- 3 各項目を入力してください。

項目	説明
SMTP	本体からメールを送信するときに設定します。
SMTP プロトコル	SMTP プロトコルを設定します。プロトコルページで SMTP (メール送信) の設定をオンにしてください。
SMTP サーバー名	SMTP サーバーのホスト名または IP アドレスを入力します。
SMTP ポート番号	SMTP ポート番号 SMTP が使用するポート番号を設定します。通常は 25 を使用します。
SMTP サーバーのタイムアウト	タイムアウトまでの時間を秒単位で入力します。
認証	SMTP 認証をするかどうかを設定します。認証をする場合、認証するユーザー情報を入力します。
SMTP セキュリティー	SMTP セキュリティーを設定します。 プロトコルページで SMTP (メール送信) の SMTP セキュリティーを設定してください。
POP before SMTP のタイムアウト	POP サーバーへの接続がタイムアウトするまでの時間を、秒単位で指定します。認証で POP before SMTP を選択した場合に設定できます。
接続確認	設定した内容が正しいかどうかをテストします。
ドメイン制限	ドメイン制限をするかどうかを設定します。ドメインリストをクリックし、許可、または拒否する宛先のドメイン名を入力します。メールアドレスで指定することもできます。

項目	説明
POP3	本体でメールを受信するときに設定します。
POP3 プロトコル	POP3 プロトコルを設定します。プロトコルページで POP3 (メール受信) の設定をオンにしてください。
着信チェック間隔	着信メールをチェックする間隔を分単位で設定します。
直ちに実行	受信をクリックすると、直ちに POP3 サーバーに接続し、着信メールをチェックします。
ドメイン制限	ドメイン制限をするかどうかを設定します。ドメインリストをクリックし、許可、または拒否する宛先のドメイン名を入力します。メールアドレスで指定することもできます。
POP3 ユーザー設定	POP3 ユーザーアカウントと POP3 サーバーに関する内容を設定します。3 ユーザーまで設定できます。
メール送信設定	<p>メール送信のサイズ制限 送信可能なメールの最大サイズをキロバイトで入力します。ここで入力したサイズより大きいメールになった場合、エラーを表示し、メール送信しません。SMTP サーバーの送信メールのサイズを制限している場合は、入力してください。SMTP サーバーの送信メールのサイズに制限が無い場合、0 を入力してください。0 を入力するとメールサイズの制限に関係なくメール送信します。</p> <p>差出人アドレス 本機が送信するメールの差出人のアドレスを指定します。配信エラーメールなどが、ここで指定した差出人のアドレスに返信される場合がありますので、架空のアドレスではなく、機器管理者などが受け取れるメールアドレスを指定することをお勧めします。また、SMTP 認証を設定している場合は、アドレスを正確に入力する必要があります。差出人アドレスは最大 128 文字まで入力できます。</p> <p>署名 メール本文の最後に挿入される、テキスト形式の署名を入力します。ここで入力した署名を使って、プリントシステムの識別をすることもあります。署名は最大 512 文字まで入力できます。</p> <p>機能初期値 機能の初期値を変更する場合は、共通 / ジョブ初期値で行ってください。</p>

4 設定をクリックします。

プリンタードライバーのインストール

インストールガイドに従って本機にパソコンと電源を接続し、プリンタードライバーをインストールします。プリンタードライバーは、アプリケーションで作成したデータを印刷するために必要です。プリンタードライバーの詳細は、DVD-ROM 収録の**プリンタードライバー操作手順書**を参照してください。

参考：ソフトウェアをインストールするときは、管理権限でログオンする必要があります。

USB ケーブルで接続している場合、スリープモード時は自動認識しません。インストールを続ける場合、**【電源】** キーを押してスリープモードを解除してください。

KX XPS ドライバーは、Windows XP にはインストールできません。

Windows にインストールする

エクスプレスインストールの場合

ここでは、Windows 7 にエクスプレスインストールでインストールする場合を例に説明します。

カスタムインストールでのインストールについては、3-15 ページの**カスタムインストールの場合**を参照してください。

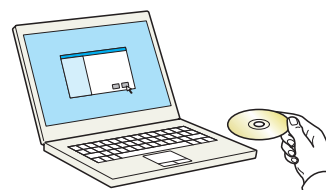
1 DVD-ROM を挿入します。

参考：ソフトウェアをインストールするときは、管理権限でログオンする必要があります。

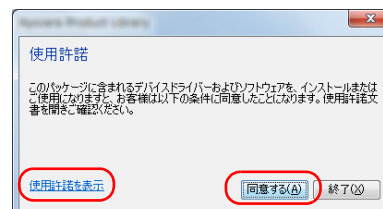
新しいハードウェアの検索ウィザードが表示された場合、**キャンセル**をクリックしてください。

自動再生画面が表示されたら、**setup.exe の実行**をクリックしてください。

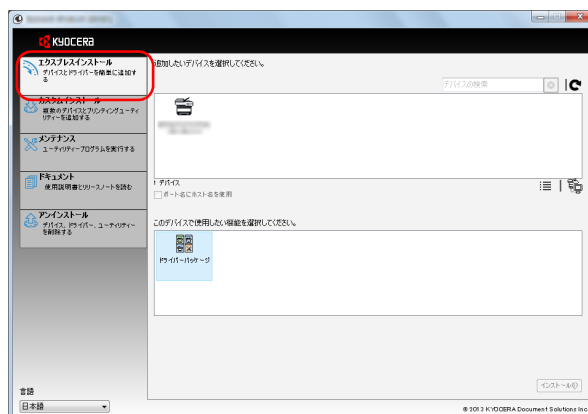
ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、**はい（許可）**をクリックしてください。



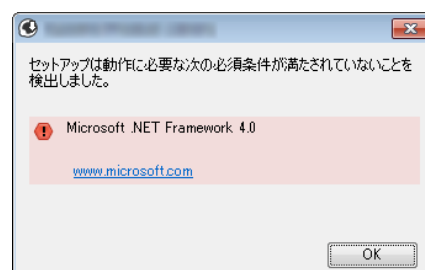
2 使用許諾を表示をクリックして、使用許諾契約をお読みください。 同意するをクリックします。



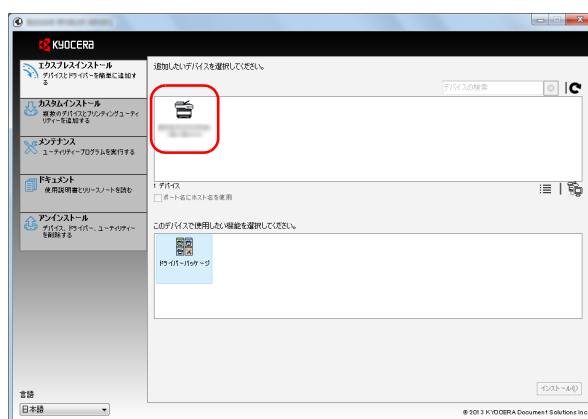
- 3 エクスプレスインストールをクリックします。



参考：ステータスマニターをインストールする場合、あらかじめ Microsoft .NET Framework 4.0 のインストールが必要です。



- 4 本機のモデル名を選択します。ポート名にホスト名を使用を選択して、標準 TCP/IP ポートのホスト名を使用するように設定することもできます。(USB 接続は利用できません。)

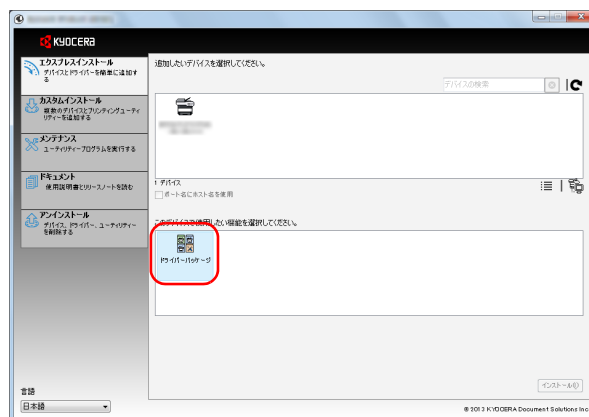


参考：本機の電源が入っていないと検索されません。本機が検索されない場合、本機とパソコンがネットワークまたは USB ケーブルで接続され、本機の電源が入っていることを確認して、更新 (更新) をクリックしてください。

5 パッケージを選択します。

次のソフトウェアがインストールされます。

ドライバーパッケージ：KX ドライバー、ステータスマニター、フォント



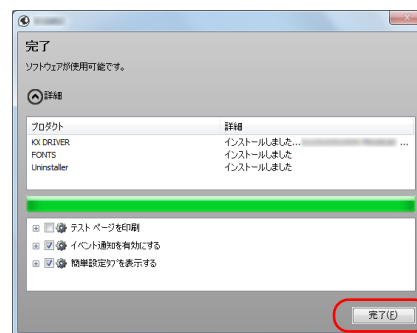
6 インストールをクリックします。

参考：Windows セキュリティー画面が表示された場合、このドライバーソフトウェアをインストールしますをクリックしてください。

7 インストールを終了します。

ソフトウェアが使用可能です。と表示されたら、ソフトウェアを使用できます。テストページを印刷するには、テストページの印刷のチェックボックスをクリックし、本機を選択します。

完了をクリックすると、インストールウィザードは終了します。



参考：Windows XP の場合、デバイス設定を選択すると、完了をクリックした後にデバイス設定のダイアログが表示されます。本機に装着されているオプションなどを設定してください。デバイス設定は、インストール終了後でも設定できます。詳しくは DVD-ROM 収録のプリンタードライバー操作手順書のデバイス設定を参照してください。

画面の指示に従い、必要に応じてシステムを再起動してください。これで、ソフトウェアのインストール作業は終了です。

カスタムインストールの場合

ここでは、Windows 7にカスタムインストールでインストールする場合を例に説明します。

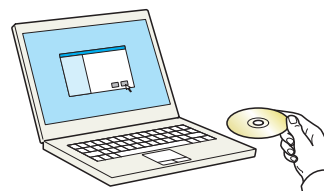
- 1 DVD-ROM を挿入します。

参考：ソフトウェアをインストールするときは、管理権限でログオンする必要があります。

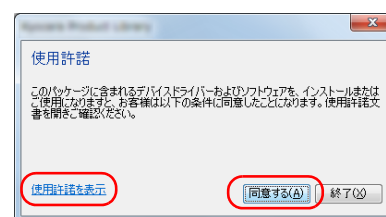
新しいハードウェアの検索ウィザードが表示された場合、キャンセルをクリックしてください。

自動再生画面が表示されたら、**setup.exe の実行**をクリックしてください。

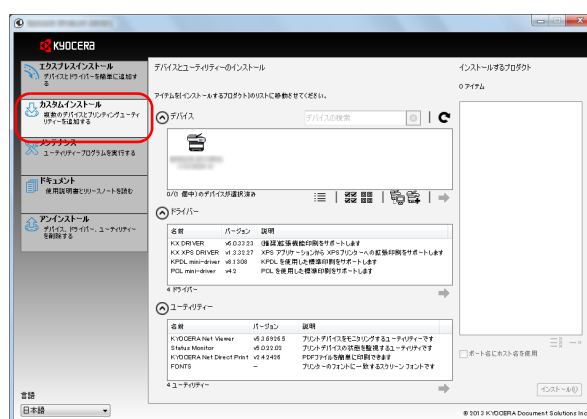
ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、**はい（許可）**をクリックしてください。



- 2 使用許諾を表示をクリックして、使用許諾契約をお読みください。
同意するをクリックします。





- 3 カスタムインストールをクリックします。




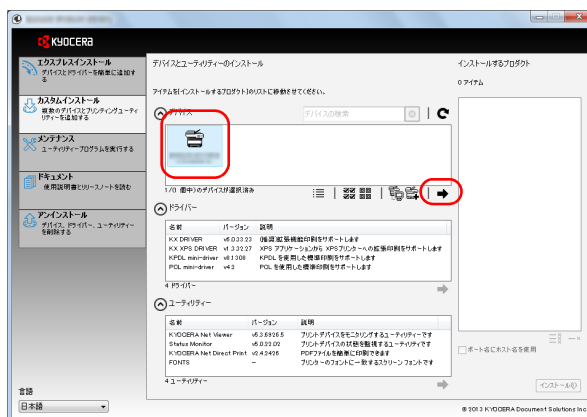
- 4 インストールするデバイスを選択します。

次のボタンが使用できます。

: 表示をアイコンおよびテキスト表示に切り替えます。

: 複数のアイテムの選択に使用します。

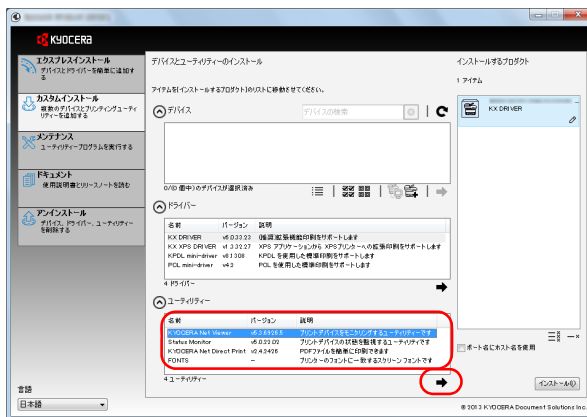
: 目的のデバイスが表示されないとき、このボタンを押して使用したいデバイスを直接選びます。



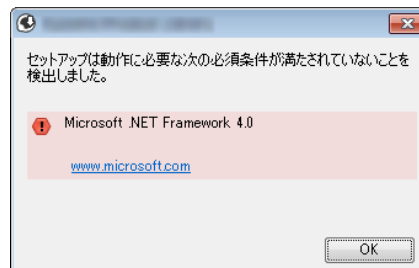
- 5 インストールするデバイスとドライバーを選択します。



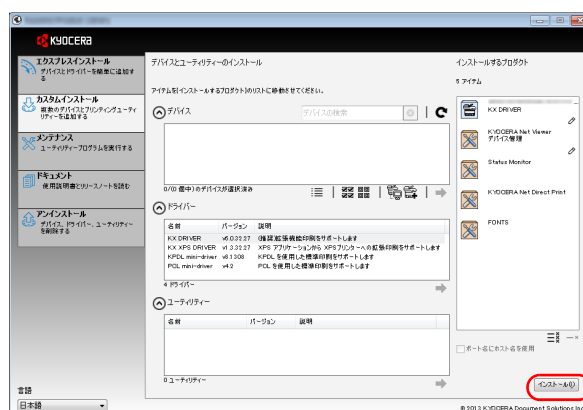
- 6 インストールするユーティリティを選択します。



参考：ステータスマニターをインストールする場合、あらかじめ Microsoft .NET Framework 4.0 のインストールが必要です。



7 インストールをクリックします。



8 インストールを終了します。

ソフトウェアが使用可能です。と表示されたら、ソフトウェアを使用できます。テストページを印刷するには、テストページの印刷のチェックボックスをクリックし、本機を選択します。

完了をクリックすると、インストールウィザードは終了します。



参考：Windows XP の場合、デバイス設定を選択すると、完了をクリックした後にデバイス設定のダイアログが表示されます。本機に装着されているオプションなどを設定してください。デバイス設定は、インストール終了後でも設定できます。詳しくはDVD-ROM 収録のプリンタードライバー操作手順書のデバイス設定を参照してください。

画面の指示に従い、必要に応じてシステムを再起動してください。これで、ソフトウェアのインストール作業は終了です。

ソフトウェアのアンインストール

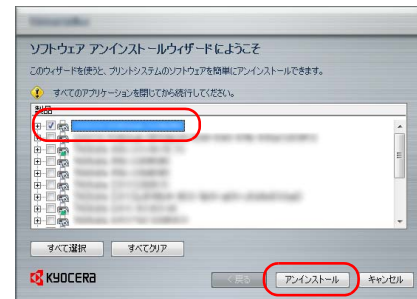
Product Library でインストールしたソフトウェアを削除するときは、以下の手順で行ってください。

参考：ソフトウェアをアンインストールするときは、管理権限でログオンする必要があります。

- 1 Windows のスタートボタン→すべてのプログラム→Kyocera →プロダクトライブラリーのアンインストールを選択してください。ソフトウェア アンインストールウィザードが表示されます。

- 2 削除するソフトウェアのチェックボックスにチェックを入れます。

アンインストールをクリックします。



- 3 画面の指示に従い、必要に応じてシステムを再起動してください。これでソフトウェアのアンインストール作業は終了です。

参考：ソフトウェアのアンインストールは Product Library を使って行うことも可能です。Product Library のインストール画面でアンインストールを選択し、画面の表示に従ってソフトウェアをアンインストールします。

Macintosh にインストールする

Macintosh では、本機のプリンター機能が使用できます。ここでは、MAC OS X 10.7 でインストールする場合を例に説明します。

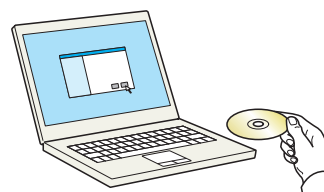
参考：ソフトウェアをインストールするときは、管理者の権限でログインする必要があります。

Macintosh でインストールする場合は、本機のエミュレーションを KPD L または KPD L (自動) に設定してください。設定方法については**使用説明書 応用編**を参照してください。

Bonjour で接続する場合は、本機のネットワーク設定で Bonjour を有効にしてください。設定方法については**使用説明書 応用編**を参照してください。

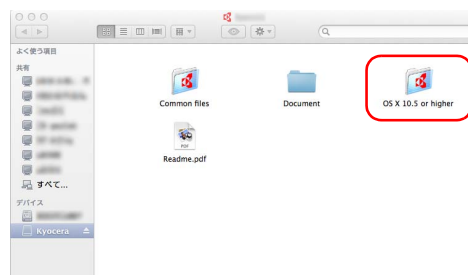
名前とパスワードの入力画面が表示された場合は、OS にログインするときに入力した名前とパスワードを入力してください。

- 1 DVD-ROM を挿入します。

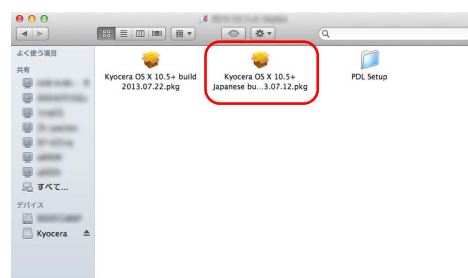


- 2 Kyocera アイコンをダブルクリックしてください。

- 3 OS X 10.5 or higher を開きます。



- 4 Kyocera OS X 10.5 Japanese をダブルクリックしてください。



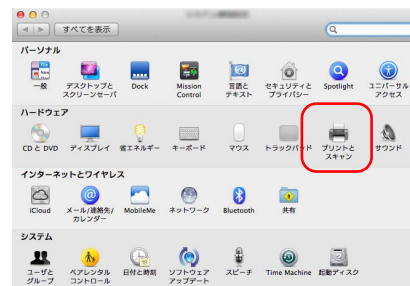
- 5 プリンタードライバのインストールプログラムが起動します。



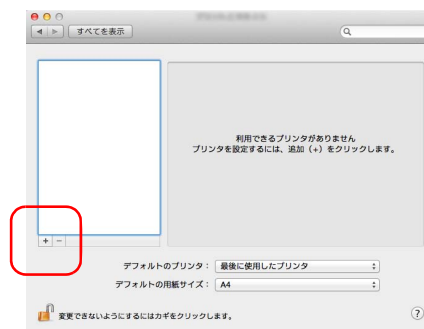
- 6 インストールプログラムの表示に従ってプリンタードライバをインストールします。以上でプリンタードライバのインストールは完了です。

USB 接続の場合は、自動的に本機の認識と接続が行われます。ネットワーク接続の場合は、続けてプリンターの設定を行ってください。

- 7 プリントとスキャンをクリックします。

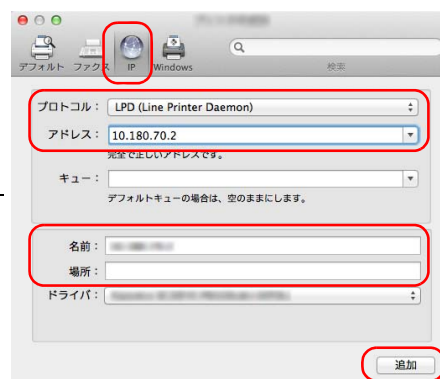


- 8 + をクリックします。

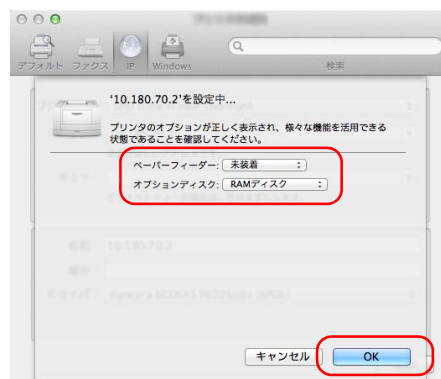


- 9 IP アドレスとプリンター名を入力します。
名前には、アドレスに入力した番号が自動的に入ります。必要に応じて変更してください。

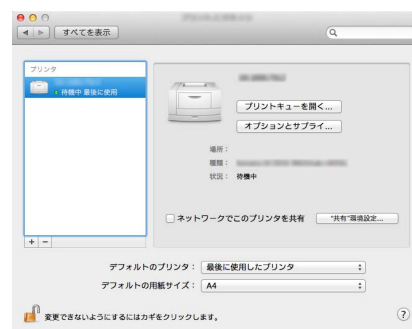
参考：Bonjour 接続で使用する場合は、デフォルトを選択し、プリンター名に表示された項目をクリックしてください。ドライバーに本機と同じ名称のドライバーが自動的に表示されます。



- 10 本機に装備されているオプションを選択します。



- 11 設定したプリンターが追加されます。



アプリケーションからの印刷

次の手順で、アプリケーションで作成した文書を印刷できます。

- 1 給紙カセットに用紙を入れてください。
- 2 アプリケーションの**ファイル**メニューから**印刷**を選択してください。印刷ダイアログボックスが表示されます。
- 3 プリンターのリストから印刷するプリンターを選択してください。
- 4 印刷したい部数を**部数**に入力してください。
- 5 OK をクリックしてください。印刷が始まります。

参考：プリンタードライバーのその他の機能については、**プリンタードライバー操作手順書**を参照してください。

AirPrint で印刷

AirPrint は、iOS 4.2 以降または Mac OS X 10.7 以降の製品に標準で搭載されている印刷機能です。

プリンタードライバーをインストールしていなくても、本機に接続し、印刷できます。

AirPrint で印刷するとき、本機を識別するために、Command Center RX から機器の位置情報を設定できます。

詳しくは、**Command Center RX 操作手順書**を参照してください。

ステータスマニター

ステータスマニターは、プリンターの状態を監視し、報告する機能を備えています。

参考：ステータスマニターを起動する場合は、以下の内容を確認してください。

- KX Driverがインストールされている。
- 使用説明書 応用編の「セキュリティー」(セキュリティー機能の設定)で「Enhanced WSD」か、「EnhancedWSD(SSL)」が「オン」に設定されている。

ステータスマニターの起動

印刷を開始すると、同時にステータスマニターも起動します。

ステータスマニターの終了

ステータスマニターは、次のいずれかの方法で終了します。

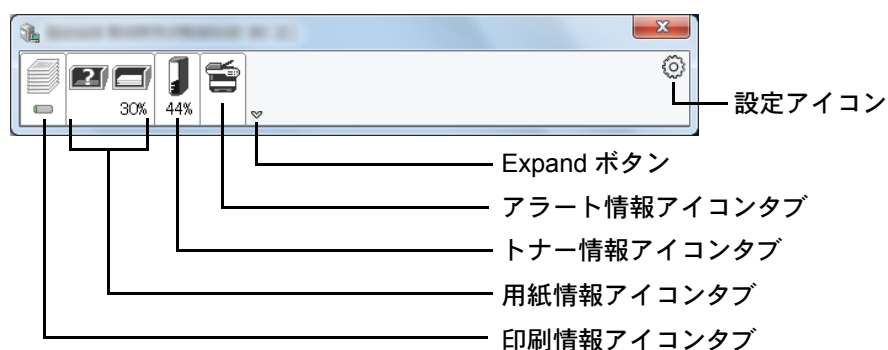
- 手動による終了：
設定アイコンをクリックしてメニューを表示し、アプリケーションの終了を選択するとステータスマニターが終了します。
- 自動的に終了：
操作を行わない状態で7分経過すると、ステータスマニターが自動的に終了します。

ステータスマニターの表示

ステータスマニターの表示は次のとおりです。

Quick View State

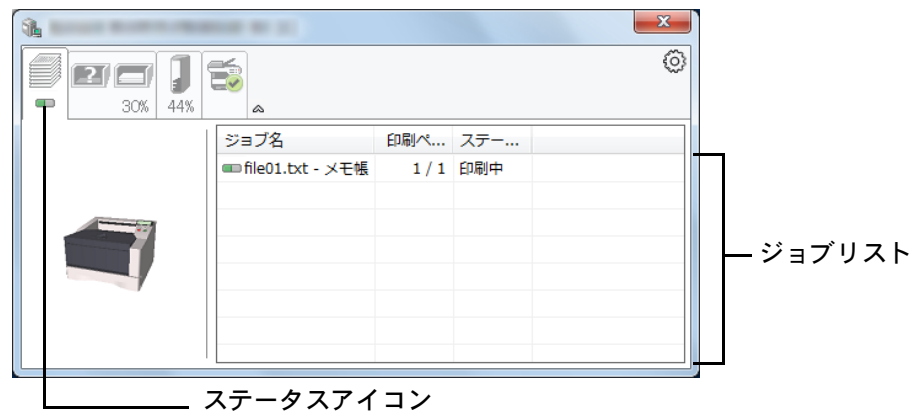
プリンターの状態がアイコンで表示されます。Expand ボタンをクリックすると詳細情報を表示します。



各アイコンタブをクリックすると、各詳細情報が表示されます。

印刷情報アイコンタブ

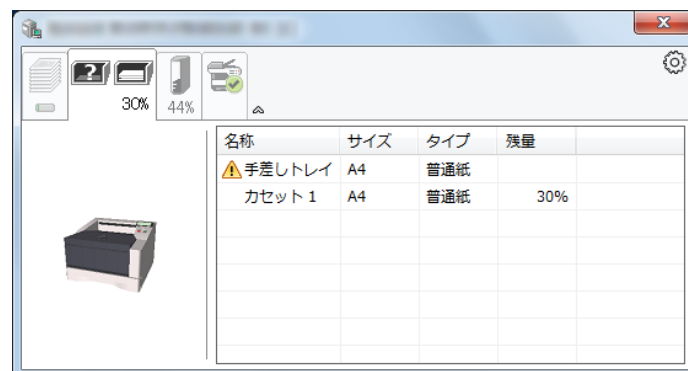
印刷ジョブの状況が表示されます。



ジョブリストでジョブを選択し、右クリックで表示されるメニューでキャンセルできます。

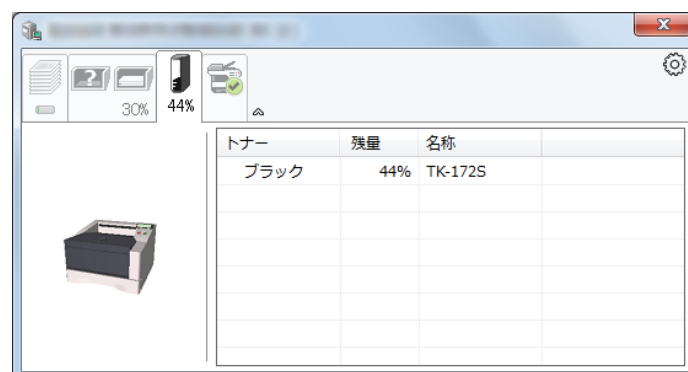
用紙情報アイコンタブ

プリンターにセットされている用紙の情報と用紙残量が表示されます。



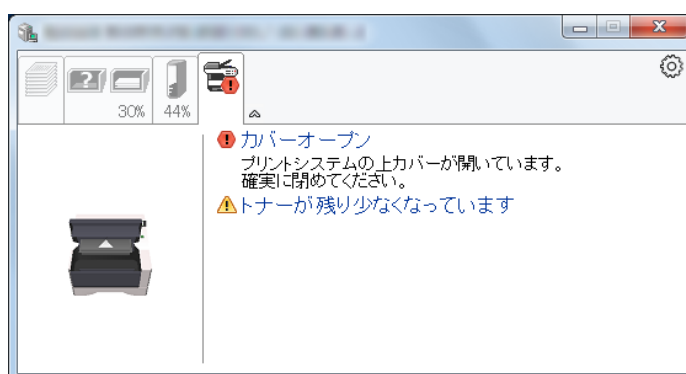
トナー情報アイコンタブ

トナー残量が表示されます。



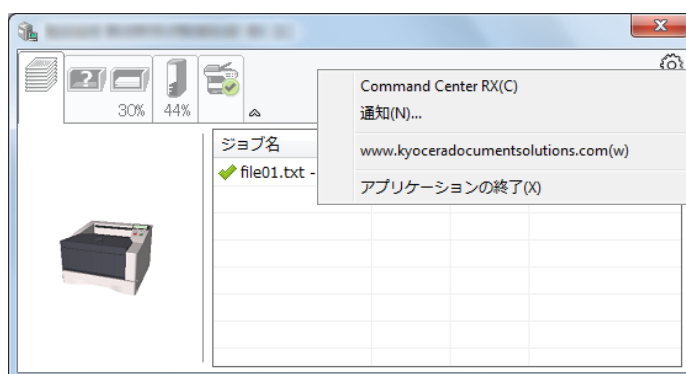
アラート情報アイコンタブ

エラーが発生した場合、3D イメージとメッセージでお知らせが表示されます。



ステータスマニターコンテキストメニュー

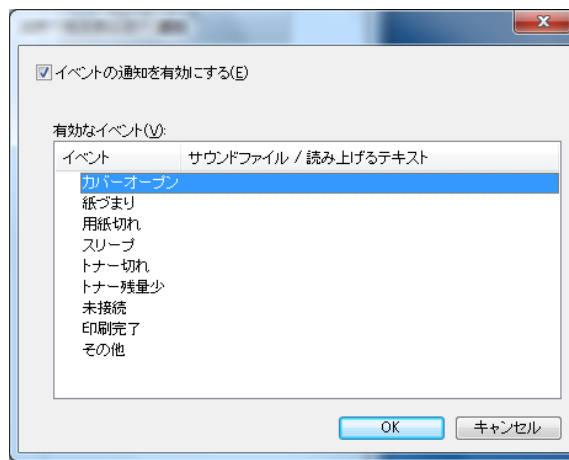
設定アイコンをクリックすると、以下のメニューが表示されます。



- **Command Center RX**
TCP/IP ネットワーク環境で接続し、IP アドレスを所有している場合、Web ブラウザーを使って **Command Center RX** にアクセスし、ネットワーク設定の変更または確認を行います。詳しくは、**Command Center RX 操作手順書**を参照してください。このメニューは USB 接続の場合は表示されません。
- **通知**
ステータスマニターの表示の設定を行います。詳しくは、3-26 ページの**ステータスマニター通知設定**を参照してください。
- **www.kyoceradocumentsolutions.com**
弊社のホームページを開きます。
- **アプリケーションの終了**
ステータスマニターが終了します。

ステータスマニター通知設定

ステータスマニターの設定とイベントリストの内容が表示されます。



イベントリストに該当するエラーが発生した場合、通知を行うかどうかを設定します。

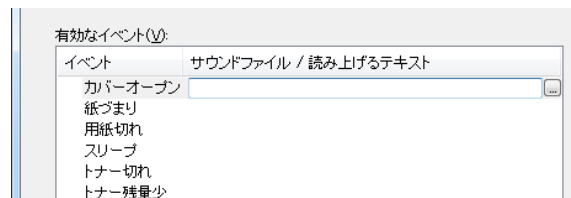
- 1 イベントの通知を有効にするを選択します。

この設定をオフにすると、印刷を実行しても、ステータスマニターが起動しません。

- 2 有効なイベントリストから音声で通知するイベントを選択します。

- 3 サウンドファイル / 読み上げるテキスト欄をクリックします。

ブラウザ (...) ボタンをクリックして、ファイルを指定します。



参考：使用できるファイルの形式は WAV ファイルです。

画面に読み上げるテキストを作成する場合は、テキストボックスにテキストを入力してください。

4 日常のメンテナンス

この章では、トナーコンテナの交換、プリンター内部の清掃方法について説明します。

- トナーコンテナの交換 ...4-2
- プリンターの清掃 ...4-5

トナーコンテナの交換

トナーが残り少なくなると、メッセージディスプレイに「トナーが少なくなりました」が表示されます。このメッセージの表示後もそのまま印刷を続けることが可能ですが、一定枚数の印刷を行うと「トナーを交換してください」が表示されて、プリンターは停止します。最初のメッセージが表示されたら早めにトナーキットを準備してください。

トナーコンテナの交換時期

トナーコンテナは、約 7,200 イメージ、印刷するごとに交換する必要があります (A4/印刷率約 5% で、エコプリントモードがオフの場合)。

参考：プリンターに付属しているトナーコンテナでは、上記と同じ条件で約 2,300 イメージです。

トナーキットの内容

- トナーコンテナ
- 回収用ポリ袋 (使用済みのトナーコンテナを入れてください)
- 説明書
- トナーコンテナ引き取り回収依頼書

重要：トナーコンテナの交換の際には、フロッピーディスクなどを近くに置かないでください。

トナーコンテナの交換後は、プリンター内部の清掃を行ってください。詳しくは 4-5 ページの**プリンターの清掃**を参照してください。

プリンターのトラブル防止や、末永くプリンターをご使用いただくため、純正トナーキットをご使用ください。純正トナーキット以外を使用した場合は、プリンターの品質を損なうなどのトラブルの原因となります。

参考：本製品のトナーコンテナに装着されているメモリーチップは、お客様の利便性の向上、使用済みトナーコンテナ・リサイクルシステムの運用、および新製品の企画・開発のために必要な情報を収集・蓄積します。この収集・蓄積される情報には、特定の個人を識別することができる情報は含まれず、匿名情報のまま上記の目的に利用されます。

トナーコンテナの交換方法

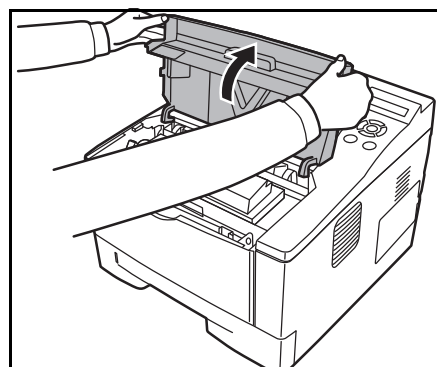
次に手順にしたがって、トナーコンテナを交換します。トナーコンテナ交換時は、以下の一連の手順でプリンター内部の清掃も行ってください。



注意：トナーの入った容器およびユニットは火中に投じないでください。火花が飛び散り、やけどの原因となることがあります。また、無理に開けたり壊したりしないでください。

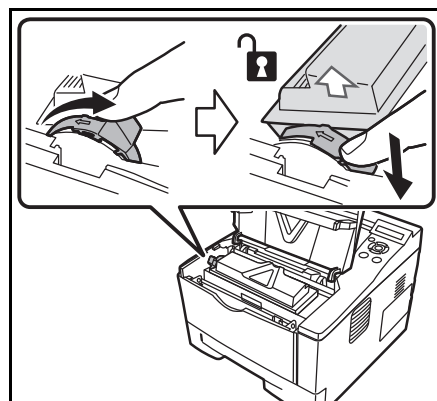
参考：トナーコンテナの交換は、プリンターの電源を入れたまま行えます。

- 1 上カバーを開きます。

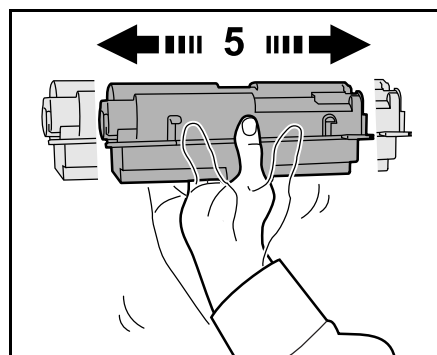


- 2 ロックレバーを RELEASE の方へ倒します。続いて、ロックレバーを矢印 (↓) 方向へ押し込むと、トナーコンテナの片側が浮き、取り外せます。

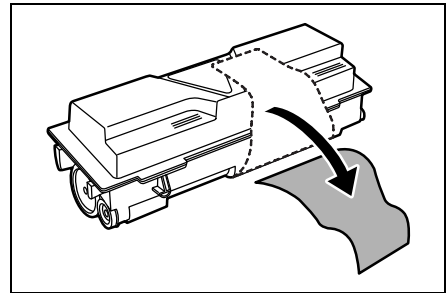
重要：使用済みのトナーコンテナは、トナーが飛散しないように、新しいトナーキットに付属の廃棄用ポリ袋に入れてください。



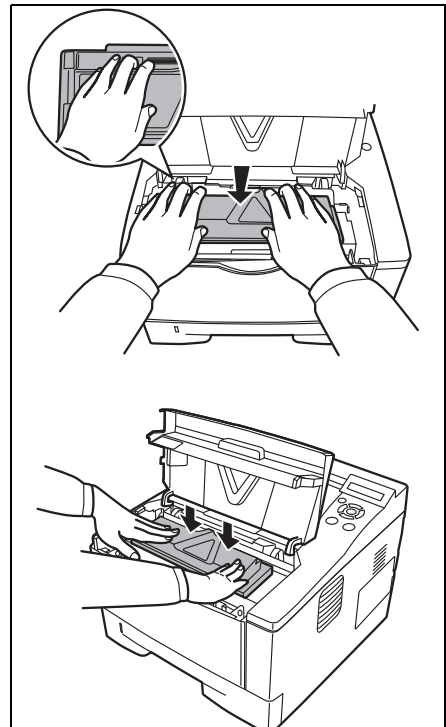
- 3 トナーキットから新しいトナーコンテナを取り出し、内部のトナーが均一になるように、水平方向に5回振ります。



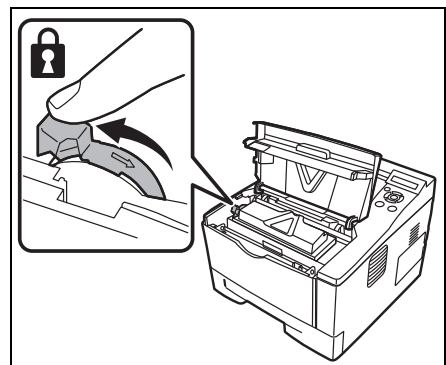
- 4 オレンジ色の保護シールを取り除きます。



- 5 新しいトナーコンテナをプリンターに装着します。トナーコンテナ上部の PUSH の部分を、手ごたえがあるまで押し込んで確実に装着してください。そのとき、「カチッ」という音が聞こえることを確認してください。



- 6 ロックレバーを LOCK の方へ動かして、トナーコンテナを固定します。



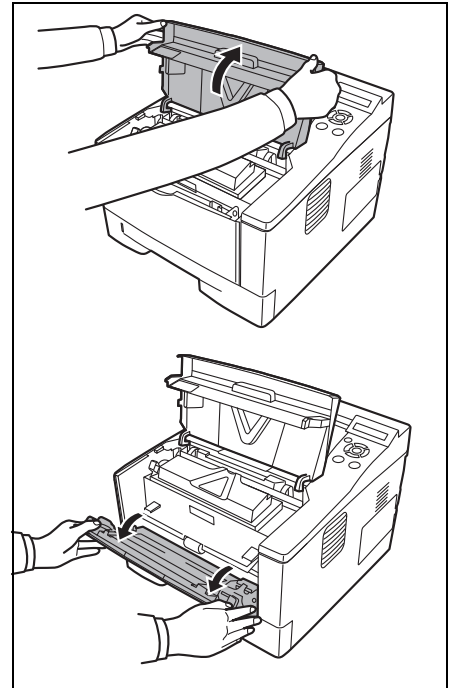
- 7 トナーコンテナの片側が浮いていないことを確認し、上カバーを閉じます。

参考：京セラドキュメントソリューションズでは環境問題を考慮し、使用済みトナーコンテナの無償回収を実施しています。詳しくは、トナーキットに同梱の「トナーコンテナ引き取り回収依頼書」または京セラドキュメントソリューションズ株式会社のホームページ <http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/support/> を参照してください。

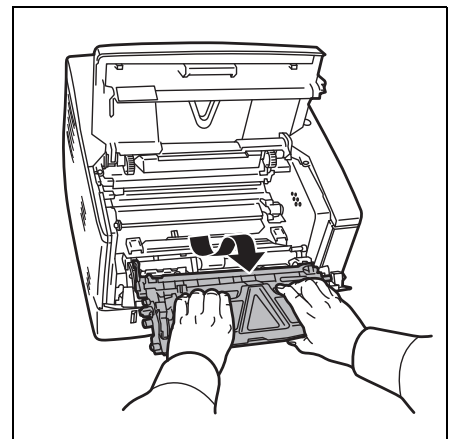
プリンターの清掃

最良の印刷品質を保つために、トナーコンテナ交換時はプリンター内部の清掃を行ってください。

- 1 上カバーと前カバーを開けます。

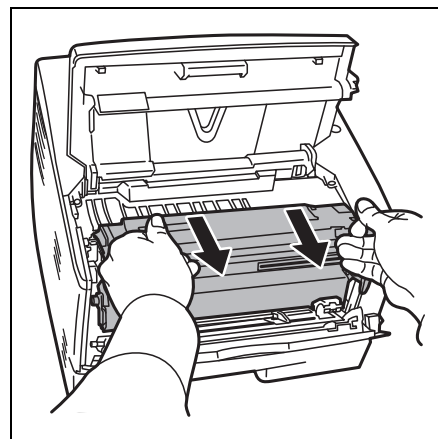


- 2 トナーコンテナと一緒に、現像ユニットをプリンターから取り出します。



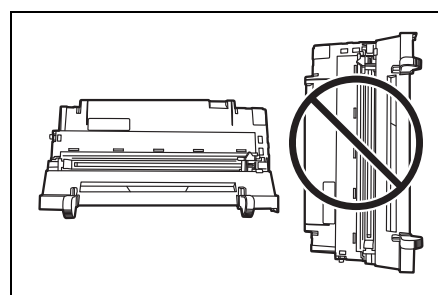
- 3 緑色の取っ手を両手で持ち、ドラムユニットを取り外します。

重要：ドラム部分に手を触れたり、衝撃を与えたりしないでください。また、直射日光や強い光にさらすと印刷品質が劣化します。



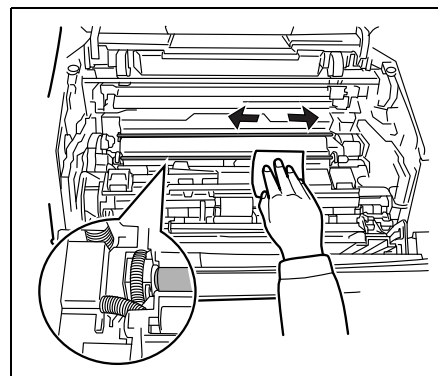
- 4 取り出したドラムユニットを、汚れのない水平な場所に置きます。

重要：ドラムユニットは立てて置かないでください。



- 5 乾いた柔らかい布で、レジストローラー（金属）部に付着している紙粉や汚れを拭き取ります。

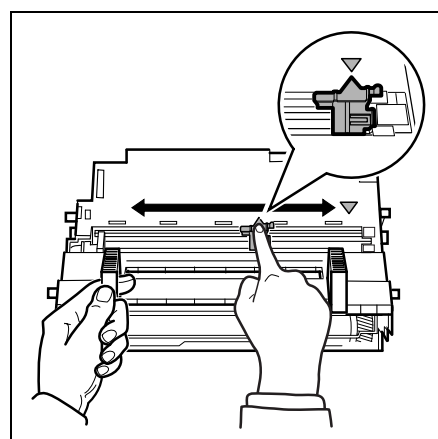
重要：清掃中は、転写ローラー（黒色）に触れないようご注意ください。印刷品質が低下する原因になります。



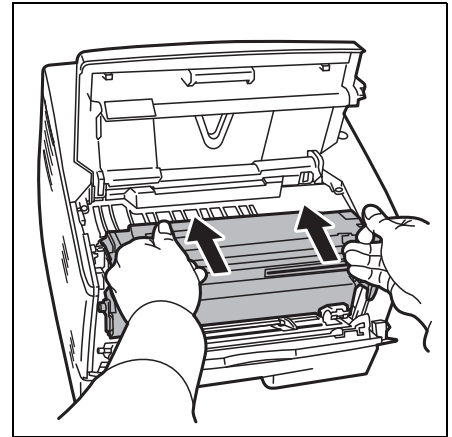
- 6 ドラムユニット上側のチャージャークリーナーつまみ（緑色）を、図のように2、3回左右にスライドさせ、チャージャーワイヤーを清掃します。

重要：はじめてチャージャーワイヤーを清掃する場合は、チャージャークリーナーつまみを固定しているテープを取り外してください。

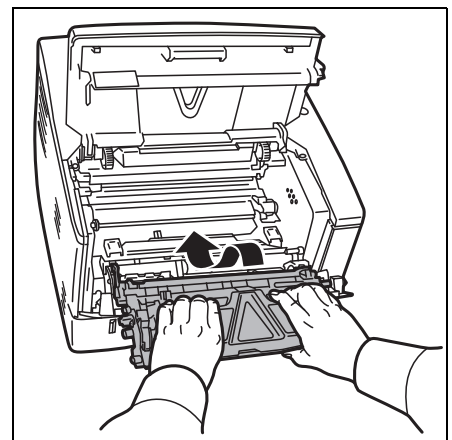
清掃後は、チャージャークリーナーつまみを元の位置に戻してください。



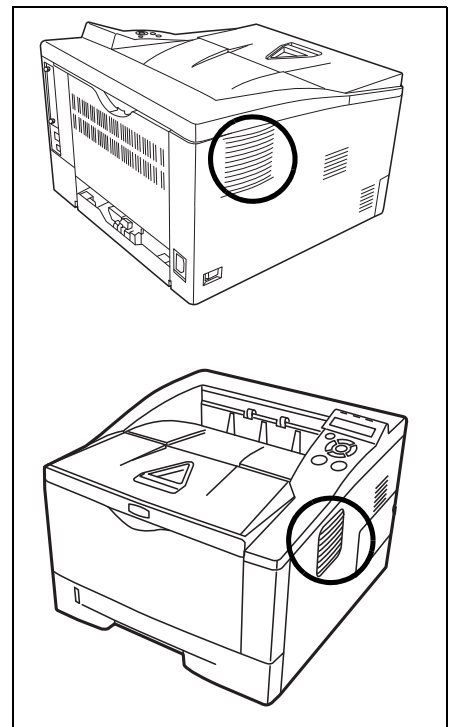
- 7 清掃が完了したら、取り外したドラムユニットをプリンターの左右のガイドに合わせてプリンターに戻します。



- 8 現像ユニットをプリンターに戻して、上カバーと前カバーを閉じます。



- 9 乾いた柔らかい布で、本体左右にある通風孔に付着しているほこりや汚れを拭き取ります。



5 困ったときは

この章では、トラブルが発生したときの対処方法を説明します。

- 一般的な問題について ...5-2
- 印刷品質の問題 ...5-4
- エラーメッセージ ...5-6
- 紙づまりの処置...5-11

一般的な問題について

問題と見られる症状の中には、お客様ご自身で解決できるものが少なくありません。ここでは、このような問題に対する処置方法について説明します。プリンターに何らかの問題が発生した場合は、故障とお考えになる前に次のチェックを行ってみてください。

現象	確認事項	処置
印刷できない	ステータスページが印刷できるか確認してください。	ステータスページが印刷できる場合は、コンピューターとの接続に問題がある可能性があります。3-2 ページの 接続について を参照して接続を確認してください。ステータスページの印刷方法については、 使用説明書 応用編 2 章（ステータスページの印刷） を参照してください。
印刷品質が悪い	-	5-4 ページの 印刷品質の問題 を参照してください。 プリンタードライバーから半速モードを選択してください。
Windows OS テストページの文字が途中で切れる	-	Windows OS 固有の問題であり、プリンターの故障ではありません。また、印字品質にも特に影響はありません。
用紙が詰まった	-	5-11 ページの 紙づまりの処置 を参照してください。
電源を入れても、操作パネルに何も表示されず、ファンの回る音もしない	電源コードがプリンターとコンセントに差し込まれているか、確認してください。 電源スイッチがオン（ ）の位置になっているか確認してください。	電源を一度切ってから、電源コードを確実に差し込み、もう一度電源を入れなおしてください。 電源スイッチをオン（ ）の位置にしてください。
ステータスページは正常に印刷するが、コンピューターからのデータが正常に印刷されない	接続しているケーブルを確認してください。	接続しているケーブルを両端とも確実に接続してください。ケーブルを別のものと交換してみてください。 詳細については、 インストールガイド を参照してください。 別のファイルを印刷してみてください。または、別のアプリケーションで印刷してみてください。ある一定のファイルやアプリケーションのみに問題が発生するようであれば、そのアプリケーションソフトのプリンター設定等を確認してください。
排紙トレイ付近から湯気が出る	プリンターを使用している場所の温度が低くないか、かつ湿気を帯びた用紙が使用されていないか確認してください。	プリンターを使用する環境や用紙の状態によっては、用紙に含まれる水分が、印刷時の熱によって蒸発し、その水蒸気が煙のように見える場合があります。そのまま印刷を続けても問題はありません。 水蒸気が気になる場合は、室内温度を上げるか、湿気の少ない新しい用紙に交換してください。

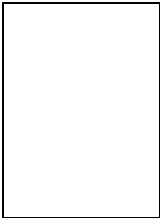
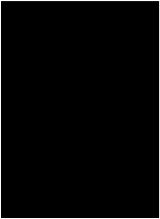
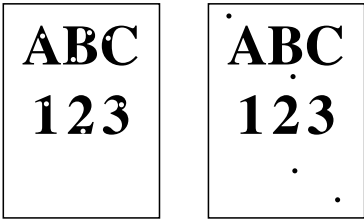
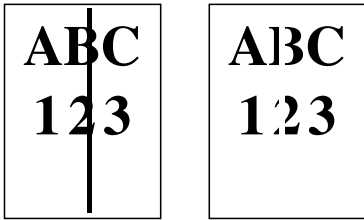
さらに、次の点を確認してください。

- プリンターに接続しているコンピューターを再起動してください。
- 最新バージョンのプリンタードライバーを使用してください。京セラドキュメントソリューションズ株式会社のホームページからダウンロードできます。
<http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/download/>

以上のチェックを行ってみても、問題が解決されない場合は、お買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は裏表紙を参照してください。

印刷品質の問題

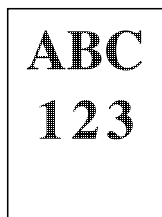
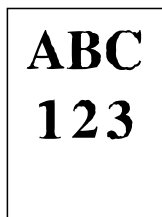
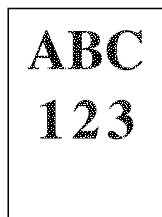
印刷品質の問題には、印刷ムラなどさまざまな症状があります。ここではそれぞれの症状に応じた処置の方法を説明します。ここで説明する処置を行っても問題が解決されない場合は、お買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は裏表紙を参照してください。

印刷例	処置
何も印刷しない。 	トナーコンテナを確認してください。 プリンターの上部カバーを開き、トナーコンテナがプリンターに正しく装着されているかを確認してください。詳しくは4-2 ページのトナーコンテナの交換を参照してください。 アプリケーションソフトが正しく動いているかを確認してください。
全体に黒一色で印刷される 	お買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
白抜けや黒点が印刷される 	ドラムまたは現像器が傷ついているかもしれません。何枚か印刷しても問題が解決されない場合は、ドラムまたは現像器を交換する必要があります。お買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
白や黒の縦線が入る。 	トナーコンテナを確認してください。トナーが残り少ない場合はトナーコンテナを交換してください。詳しくは4-2 ページのトナーコンテナの交換を参照してください。 チャージャーワイヤーを清掃してください。詳しくは4-5 ページのプリンターの清掃を参照してください。 ドラムユニットのチャージャークリーナーつまみが正しい位置にあるか確認してください。詳しくは4-5 ページのプリンターの清掃を参照してください。

印刷例

処置

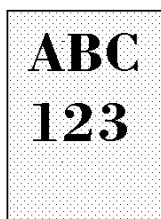
画像が薄い、またはぼやける



トナーコンテナを確認してください。トナーが残り少ない場合はトナーコンテナを交換してください。詳しくは4-2 ページのトナーコンテナの交換を参照してください。

チャージャーワイヤーを清掃してください。詳しくは4-5 ページのプリンターの清掃を参照してください。

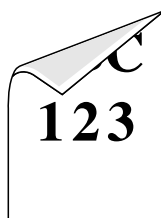
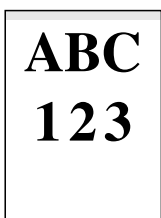
背景が灰色になる。



トナーコンテナを確認してください。トナーが残り少ない場合はトナーコンテナを交換してください。詳しくは4-2 ページのトナーコンテナの交換を参照してください。

現像ユニットとドラムユニットが、正しく装着されているか確認してください。ドラムユニットの装着については、4-5 ページのプリンターの清掃を参照してください。

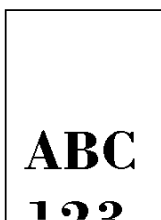
用紙の先端や裏側が汚れる。



何枚か印刷しても問題が解決しない場合は、レジストローラーを清掃してください。詳しくは4-5 ページのプリンターの清掃を参照してください。

それでも問題が解決しない場合は、お買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。

印刷位置がずれる。



アプリケーションソフトまたはプリンタードライバーの印刷設定が正しいか確認してください。

プリスクライブコマンドに誤りがないか確認してください。ある特定のファイルやプログラムだけで問題が起こる場合は、コマンドのパラメーターや使い方が間違っている可能性があります。

エラーメッセージ

次の表では、お客様で対処可能なメンテナンスメッセージを挙げています。「サービスをお呼びください」または「Call service」が表示された場合はプリンターの電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は裏表紙を参照してください。

メッセージとともにブザーが鳴る場合もあります。ブザーを止めるには、[キャンセル]キーを押してください。

メッセージ	処置
Call service F###	プリンターコントローラーのエラーが発生してプリンターは停止しました。「###」の表示をメモに控え、その後プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は裏表紙を参照してください。
Call service F000	プリンターコントローラーと操作パネル間のデータのやり取りができません。プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は裏表紙を参照してください。
Error. Power off. F###	電源を切ってから再度入れなおしてください。このメッセージが再度表示されたら「###」の表示をメモに控え、その後プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そしてお買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は裏表紙を参照してください。
Error. Power off. F000	プリンターコントローラーと操作パネル間のデータのやり取りができません。プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は裏表紙を参照してください。
IDが違います	セキュリティーまたはシステム管理で入力したIDが違います。正しいIDを確認してください。詳しくは、 使用説明書 応用編 2 操作パネル「セキュリティー」、「管理者」 （システム管理の選択・設定）を参照してください。
KPDLエラー ## 解除を押してください	KPDL（PostScript Level 3 互換のページ記述言語）のエラーです。印刷を再開するために [印刷可 / 解除] キーを押します。印刷を中止する場合は、[キャンセル] キーを押します。オートエラークリアがオンのときは、一定時間が経つと、自動的に印刷を開始します。モード選択メニューから「>> エラーレポート」を選択し、オンにするとエラーレポートが出力されます。詳しくは、 使用説明書 応用編 2 操作パネル「印刷設定」 （印刷の設定）を参照してください。
MKを交換してください	メンテナンスキットの交換が必要です。メンテナンスキットは、約 100,000 イメージの印刷ごとに交換します。お買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は裏表紙を参照してください。
RAMディスクエラー ## 解除を押してください	RAM ディスクエラーが起きました。「##」にエラーコードが表示されます。RAM ディスクエラーは 5-9 ページの RAM ディスクエラー ## を参照してください。[印刷可 / 解除] キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
USBメモリーエラー ## 解除を押してください	USB メモリーにエラーが起きました。「##」にエラーコードが表示されます。USB メモリーエラーは 5-9 ページの USB メモリーのエラー ## を参照してください。[印刷可 / 解除] キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
上カバーを 閉じてください	プリンターの上カバーが開いています。上カバーを閉じてください。

メッセージ	処置
カセット#が抜けています	給紙カセットが入っていません。表示された番号の給紙カセットを正しく入れてください。オプションのペーパーフィーダーが装着されている場合のみ給紙元の数字が表示されます。
カセット#に 用紙がありません	給紙元の用紙がなくなりました。表示された給紙元（給紙カセット、手差しトレイ、オプションのペーパーフィーダーに、要求された用紙を補給してください。 プリンターの状態を示すメッセージ（「フリットできます」、「しばらくお待ちください」、「データ処理中です」）が交互に表示されます。
カセット#から給紙します (用紙サイズ/用紙種類)†	給紙カセットに、印刷データと一致した用紙がありません。操作パネルに表示された給紙カセットに用紙をセットすると、自動的に印刷を再開します。オプションのペーパーフィーダーが装着されている場合のみ給紙元の数字が表示されます。 [△] または [▽] キーを押して、代用の用紙サイズや種類を選択することもできます。選択後、[実行] キーを押すと、印刷を再開します。 [メニュー] キーを押すと、「用紙の設定」が表示されます。使用説明書 応用編 2 操作パネル「用紙の設定」（用紙の設定）を参照して、給紙トレイや手差しトレイの用紙サイズや種類を設定してください。
紙づまりです #####	紙づまりが起きました。紙づまりの場所は、「#...#」に表示されます。詳しくは 5-11 ページの紙づまりの処置を参照してください。
現像ユニットがありません	現像ユニットが未装着か、正しく装着されていません。現像ユニットをプリンター本体に装着してください。
給紙経路が 開いています	オプションのペーパーフィーダーを装着し、下段のペーパーフィーダーを給紙元として選択している際に、上段のペーパーフィーダーまたはプリンターの給紙カセットが正しく装着されていない場合に表示されます。
サービスをお呼びください ####:0123456	機械的なエラーが発生してプリンターは停止しました。「#」に 4 桁の数字やアルファベットが表示され、プリンターの総印刷ページ数も同時に表示されます。「#」の表示をメモに控え、その後プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は裏表紙を参照してください。
指定外のトナー PC	装着されたトナーの仕向け地が、本体の仕向け地と一致しない場合に表示されます。プリンターは印刷を停止します。 指定されたトナーを装着してください。
指定外のトナーが 装着されています	装着しているトナーが指定外品の場合に表示されます。 一度「トナーが少なくなりました」や「トナーを交換してください 掃除もしてください」が表示されたトナーコンテナを、同機種であっても他のプリンターに装着した場合は、このメッセージが表示されることがありますが、そのまま使用しても問題ありません。
セキュリティレベルが低いです	セキュリティレベルを低い設定にしているとき表示されます。
代用給紙しますか? カセット#	印刷データと一致した給紙カセット内（用紙サイズ、用紙種類）に用紙がないとき、この代用給紙のメッセージで代わりに使用する給紙カセットを指定できます。オプションのペーパーフィーダーが装着されている場合のみ給紙元の数字（#）が表示されます。 [△] または [▽] キーを押して代用の給紙元を選択後、[実行] キーを押すと、印刷が再開されます。
データキャンセル中	データのキャンセル中に表示されます。

困ったときは

メッセージ	処置
手差しから給紙します (用紙サイズ/用紙種類) †	手差しトレイに、印刷データと一致した用紙がありません。手差しトレイに用紙を入れ [印刷可 / 解除] キーを押すと自動的に印刷を再開します。印刷データと一致しない用紙を手差しトレイに入れた場合、紙づまりが発生するおそれがあります。 [△] または [▽] キーを押して、代用の用紙サイズや種類を選択することもできます。選択後、[実行] キーを押すと、印刷を再開します。 [メニュー] キーを押すと、「用紙の設定」が表示されます。使用説明書 応用編 2 操作パネル「用紙の設定」(用紙の設定) を参照して、給紙トレイや手差しトレイの用紙サイズや種類を設定してください。
デバイス使用中です	USB メモリー使用中に、取り外しメニューを実行した場合に表示されます。1、2 秒表示された後、直前の表示に戻ります。
トナーが少なくなりました	トナーが少なくなりました。新しいトナーコンテナに交換してください。詳しくは、4-2 ページのトナーコンテナの交換を参照してください。
トナーを交換してください 掃除もしてください	新しいトナーキットを使用してトナーコンテナを交換してください。このメッセージが表示されているときは、プリンターは動作しません。
パスワードが違います	入力したパスワードと設定したパスワードが違います。正しいパスワードを確認してください。詳しくは、使用説明書 応用編 2 操作パネル「セキュリティ」、「管理者」(システム管理の選択・設定) を参照してください。
複数印刷できません 解除を押してください	RAM ディスクが装着 / 設定されていないため、複数部印刷できません。拡張メモリーを増設して、RAM ディスクの設定を行ってください。 または、RAM ディスクの空き容量が不足しているため、複数部印刷できません。不要なファイルを削除してください。
プリントオーバーン 解除を押してください	プリンターの内部メモリーが不足しているため、エラーが起きました。[印刷可 / 解除] キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。メモリーを増設して、印刷をやり直してください。
メモリーオーバーフロー 解除を押してください	プリンターのメモリーが不足しています。ステータスページを印刷すると、現在のメモリー量を確認できます。 メモリーを増設してください。印刷を再開するには [印刷可 / 解除] キーを押します。印刷を中止する場合は、[キャンセル] キーを押します。オートエラークリアがオンの場合は、一定時間が経つと自動的に印刷を開始します。詳しくは、使用説明書 応用編 2 操作パネル「デバイス全般」(デバイス全般の選択・設定) を参照してください。
両面印刷できません 解除を押してください	両面印刷できない用紙サイズまたは用紙種類が選択されているため、両面印刷ができません。[印刷可 / 解除] キーを押すと片面で印刷を行います。 [△] または [▽] キーで代用給紙のサイズや種類を選択することもできます。また、[メニュー] キーを押して給紙元の設定を変えると、自動的にエラーが解除され給紙します。同時に [アテンション] インジケーターが点灯、[印刷可] インジケーターが点滅します。

† / で区切られたメッセージは交互に表示されます。

記憶装置のエラーコード

USB メモリーのエラー

「##」に表示されるエラーコード（数字）を確認して、次を参照してください。

コード	意味
01	1 回に保存できるデータの容量を超えました。ファイルを分けてデータを小さくしてください。 USB メモリーがライトプロテクトされています。ライトプロテクトを解除してください。 USB メモリーが壊れています。 上記の処置を行っても問題が解決されない場合は、USB メモリーを本機でフォーマットするか、プリンターに適した別の USB メモリーを使用してください。
04	USB メモリーの容量が不足しています。USB メモリー内のデータを整理し、領域を拡大してください。




RAM ディスクエラー

「##」に表示されるエラーコード（数字）を確認して、次を参照してください。

コード	意味
02	RAM ディスクモードがオフになっています。RAM ディスクモードをオンにしてください。 使用説明書 応用編 を参照してください。
03	RAM ディスクがライトプロテクトされています。コマンドを使用してライトプロテクトを解除してください。
04	RAM ディスクの容量が不足しています。RAM ディスク内のデータを整理してから、再度作業を行ってください。または、RAM ディスクの領域を拡大してください。 使用説明書 応用編 を参照してください。
05	指定したファイルが、RAM ディスク内にありません。
10	RAM ディスク内のファイルがライトプロテクトされています。コマンドを使用してライトプロテクトを解除してください。

インジケータの表示

インジケータの表示とその意味を説明します。

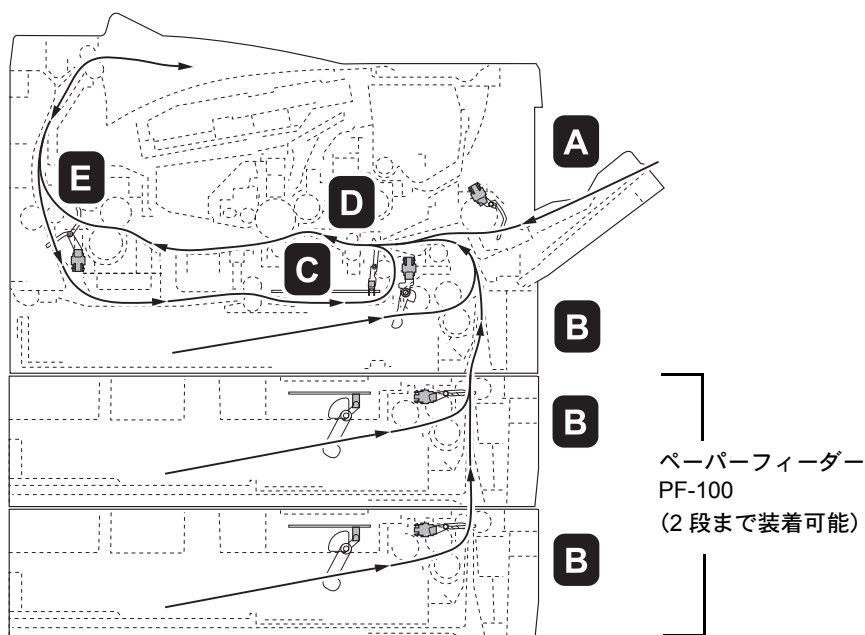
表示	表示
 印刷可	<p>点滅：エラーが発生しています。5-6 ページのエラーメッセージを参照してエラーの処理をしてください。</p> <p>点灯：印刷ができる状態です。受信した印刷データは印刷されます。</p> <p>消灯：「プリントできます」が表示されているときに [キャンセル] キーが押されました。印刷データの受信は可能です。印刷できる状態にするには、再度 [キャンセル] キーを押してください。印刷データをキャンセル中です。</p> <p>紙づまり、トナー切れ、カバーが開いているなどのエラーが発生しています。5-6 ページのエラーメッセージを参照してエラーの処理をしてください。</p> <p>上記以外の理由の場合は、プリンターの電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。</p>
 データ	<p>点滅：プリンターは印刷データを受信しています。</p> <p>点灯：印刷処理中です。または、RAM ディスク、USB メモリーにデータをアクセス中です。</p>
 アテンション	<p>点滅：「しばらくお待ちください」が表示されている場合、プリンターは準備中です。</p> <p>用紙の補給、プリンターの清掃、メンテナンスキットの交換、トナーキットの用意が必要です。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処理を行ってください。詳しくは、5-6 ページのエラーメッセージを参照してください。</p> <p>点灯：紙づまり、トナー切れ、カバーが開いているなどのエラーが発生しています。5-6 ページのエラーメッセージを参照してエラーの処理をしてください。エラーメッセージで「解除を押してください」と表示された場合は、[印刷可 / 解除] キーを押すと印刷が再開されます。</p> <p>セキュリティーまたはシステム管理で入力した ID やパスワードが間違っています。正しい ID およびパスワードを入力してください。</p>

紙づまりの処置

用紙がプリンター内につまったときや、用紙が給紙カセットより給紙されなかったときなどにはプリンターは停止し、紙づまりのメッセージと紙づまり発生位置を表示します。ステータスマニターは、紙づまりが発生したことを知らせます。つまった用紙を取り除くと通常の状態に戻り、印刷が再開します。

紙づまりのメッセージが表示された場合、プリンターはオフラインになります。

メッセージと紙づまり位置の詳細は次のとおりです。参照ページを参照して、つまった用紙を取り除いてください。



紙づまりメッセージ	紙づまりの場所	内容	参照ページ
紙づまりです 手差しトレイ	A	手差しトレイで紙づまりを起こしています。	5-12 ページ
紙づまりです カセット1(～3)	B	プリンター本体の給紙カセット またはオプションのペーパー フィーダーで紙づまりを起こし ています。	5-14 ページ
紙づまりです 両面印刷ユニット	C	両面印刷ユニットで紙づまりを 起こしています。	5-15 ページ
紙づまりです 本体	D	搬送ユニット内部で紙づまりを 起こしています。	5-16 ページ
紙づまりです 後カバー	E	後カバー内部で紙づまりを起こ しています。	5-18 ページ

紙づまりについて

紙づまりがしばしば起こる場合は、用紙の仕様が本機に合っていない可能性が考えられますので、用紙の種類を変えてみてください。用紙の仕様については**使用説明書 応用編 1 用紙について**を参照してください。用紙を変えて試してみても、紙づまりがしばしば起こる場合は、プリンターに何らかの問題がある場合が考えられますので、お買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は裏表紙を参照してください。

重要：つまった用紙を取り除く際は、プリンター内に紙片を残さないよう注意してください。

紙づまりを起こしたページは、紙づまりが発生した場所によって再印刷されない場合があります。

オンラインヘルプメッセージ

本機はオンラインヘルプメッセージ機能により、紙づまりの処理方法がメッセージディスプレイに表示されます。紙づまりのメッセージが表示された場合は、[■] キーを押してください。オンラインヘルプメッセージは[▽] キーで次の手順のメッセージが表示され、[△] キーで前の手順に戻ります。

紙づまりの際はオンラインヘルプメッセージを利用して、用紙を取り除くことができます。

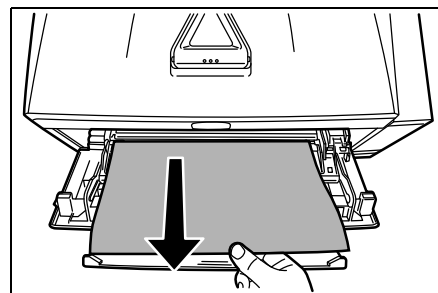
重要：ステータスマニターは、紙づまりが発生したことを知らせます。用紙が取り出せない場合は、無理に取り出さずに 5-16 ページの**搬送ユニット内部での紙づまり**に進んでください。

手差しトレイでの紙づまり

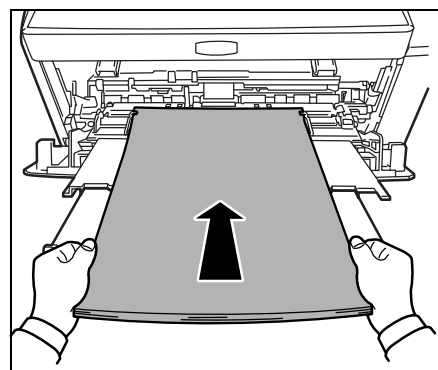
手差しトレイで紙づまりが起きた場合は、以下の手順でつまった用紙を取り除きます。

- 1 手差しトレイにつまっている用紙を取り除きます。

重要：用紙が取り出せない場合は、無理に取り出さずに 5-16 ページの**搬送ユニット内部での紙づまり**に進んでください。



- 2 手差しトレイに用紙をセットしなおします。
プリンターの上カバーを開閉するとエラーがク
リアされ、ウォーミングアップ後に印刷を再開
します。



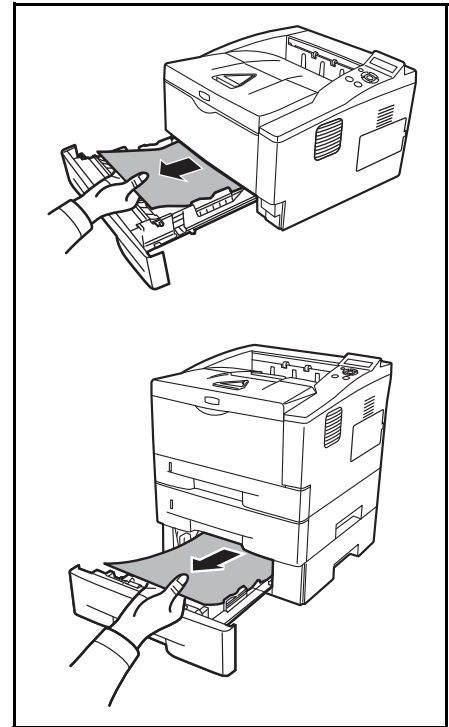
給紙カセットでの紙づまり

給紙カセットで紙づまりが起きた場合は、以下の手順でつまった用紙を取り除きます。オプションのペーパーフィーダー（PF-100）の給紙カセットで起きた紙づまりも同様に処置できます。

- 1 給紙カセットをプリンターから引き出します。
- 2 つまっている用紙を取り除きます。

用紙が正しくセットされていない場合は、セットしなおしてください。

重要：つまった用紙がプリンター内部に達している場合は、5-16 ページの搬送ユニット内部での紙づまりに進んでください。

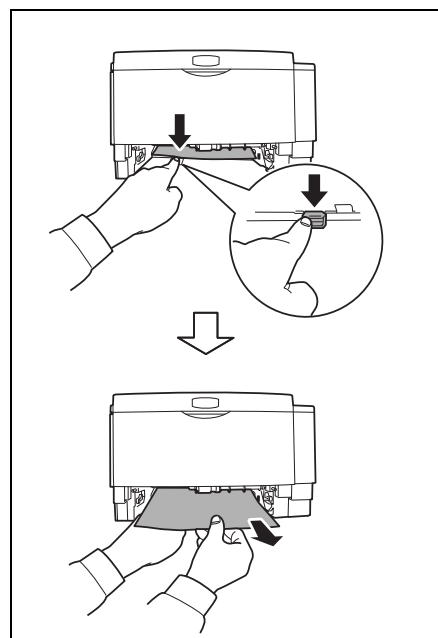


- 3 給紙カセットを奥まで押し込んで戻します。
エラーがクリアされ、ウォーミングアップ後に印刷を再開します。

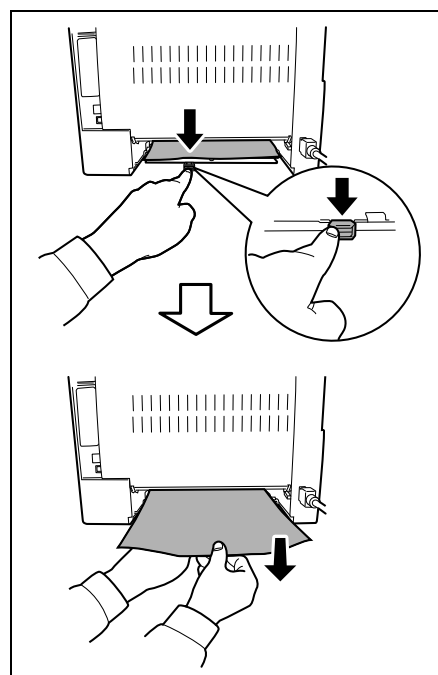
両面ユニットでの紙づまり

両面ユニットで紙づまりが起きた場合は、次の手順でつまった用紙を取り除きます。

- 1 給紙カセットをプリンターから抜き出します。
- 2 両面ユニットのレバーを押して前カバーを開け、つまっている用紙を取り除きます。



両面ユニットのレバーを押して後カバーを開け、つまっている用紙を取り除きます。

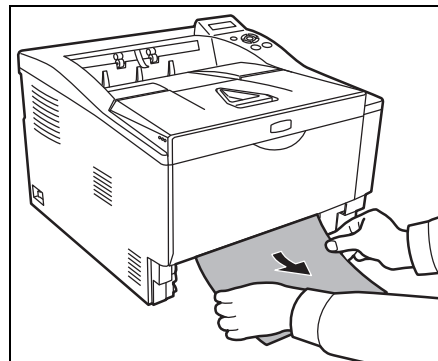


- 3 給紙カセットをプリンターに戻します。
上カバーを開閉すると紙づまりのエラーがクリアされ、印刷を再開します。

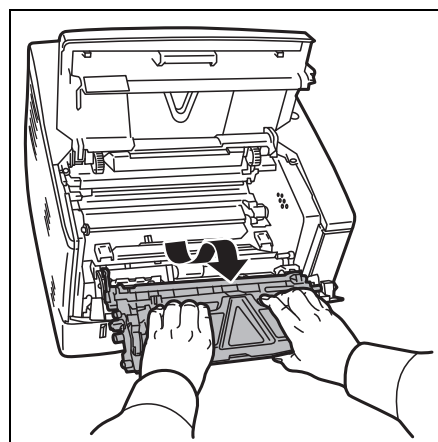
搬送ユニット内部での紙づまり

- 1 給紙カセットを引き出し、つまっている用紙を
図のように取り除きます。

重要：用紙が取り出せない場合は、無理に取り出さずに手順2に進んでください。



- 2 上カバーと前カバーを開け、トナーコンテナと
一緒に現像ユニットをプリンターから取り出します。

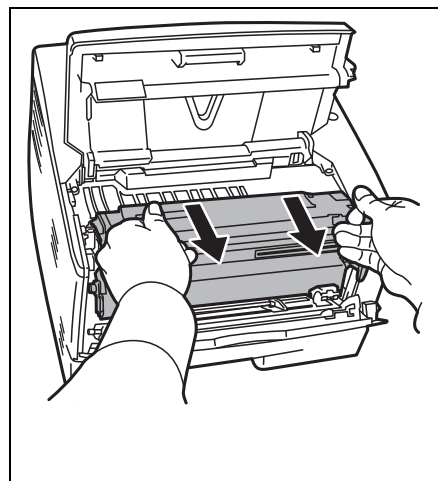


- 3 緑色の取っ手を両手で持ち、ドラムユニットを
取り外します。

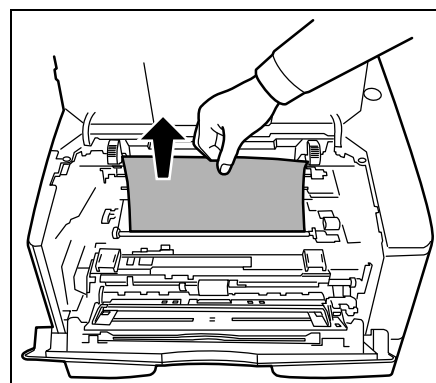


注意：ドラムユニットを取り外すと、高温に
なっている部分があります。やけどのおそれ
がありますのでご注意ください。

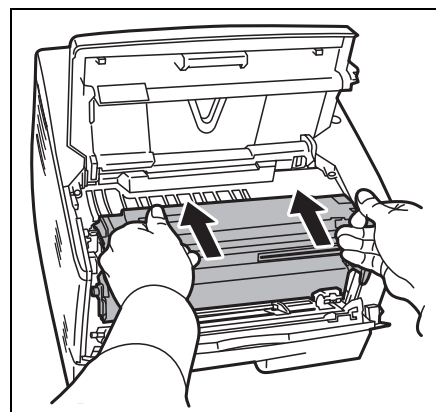
重要：ドラム部分に手を触れたり、衝撃を与え
たりしないでください。また、直射日光や強い
光にさらすと印刷品質が劣化します。



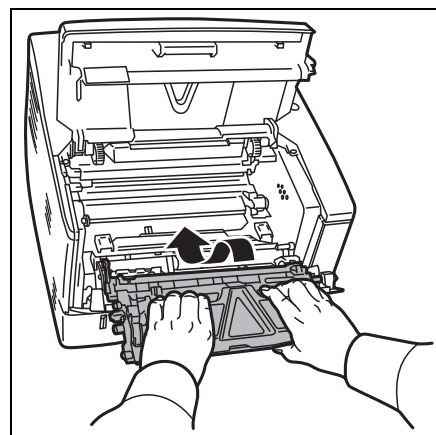
- 4 つまった用紙がレジストローラーに挟まれている場合は、用紙が送られる方向に用紙を引き出します。



- 5 ドラムユニットをプリンターの左右のガイドに合わせてプリンターに戻します。



- 6 現像ユニットをプリンターに戻し、上カバーと前カバーを閉じます。エラーがクリアされ、ウォーミングアップ後に印刷を再開します。

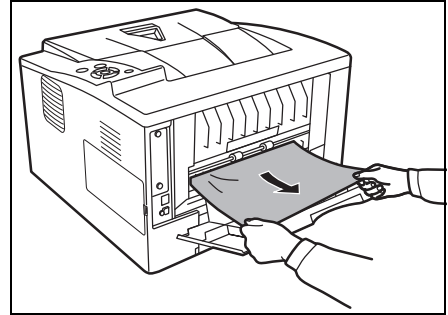


後カバー内部での紙づまり

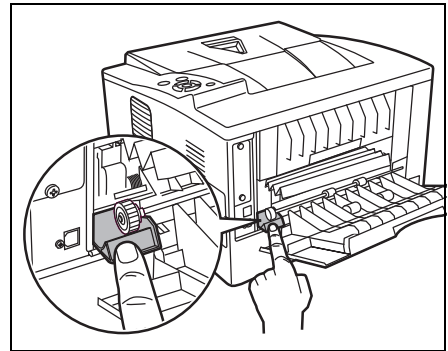
- 1 後カバーを開け、つまった用紙を引き出して取り除きます。



注意：定着部は高温になっています。やけどのおそれがありますので注意してください。



つまった用紙が定着カバーの中に挟まれている場合は、レバーを押して定着カバーを開け、用紙を取り除きます。



- 2 後カバーを閉じてから、上カバーを開閉します。
エラーがクリアされ、ウォーミングアップ後に印刷を再開します。

付録

ここでは、プリンターに装着できるさまざまなオプションと、本機の仕様について説明します。

- 仕様 ... 付録-2 ページ
- 必要な環境基準 ... 付録-4 ページ
- 製品の廃棄について ... 付録-4 ページ

仕様

重要：本機の仕様は改良などのために予告なしに変更することがあります。

項目	仕様	
印刷方式	半導体レーザーによる乾式電子写真方式	
印刷速度	片面印刷時	A4：35 ページ / 分 B5：24 ページ / 分 A5：17 ページ / 分
	両面印刷時	A4：19 ページ / 分
解像度	Fine 1200、Fast 1200、600 dpi、300 dpi	
ファーストプリント	8 秒以下	
ウォームアップ時間 (22 °C、60 %RH)	電源 ON から	16.5 秒以下
	スリープから	16.5 秒以下
メインメモリー	256 MB (最大 1280 MB)	
OS	Windows XP/Vista/7/8、Windows Server 2003/2008/2012 R2、Mac OS X 10.5 以降	
インターフェイス	USB	USB インターフェイス：1 USB メモリースロット：1
	ネットワーク	ネットワークインターフェイス：1 (10 Base-T/100 Base-TX/1000 Base-T)
	オプション	eKUIO スロット：1
月間平均印刷ページ数 (標準 A4 普通紙)	2,000 枚 / 月	
月間最大印刷ページ数 (標準 A4 普通紙)	50,000 枚 / 月	
用紙サイズ	給紙カセット	Envelope C5、Executive、Letter、Legal、A4、B5、A5、A6、ISO B5、カスタム、Oficio II、216 × 340 mm、16K、Statement、Folio
	ペーパーフィーダー	Envelope C5、Executive、Letter、Legal、A4、B5、A5、ISO B5、カスタム、Oficio II、216 × 340mm、16K、Folio
	手差しトレイ	Envelope Monarch、Envelope #10、Envelope DL、Envelope C5、Executive、Letter、Legal、A4、B5、A5、Envelope #9、Envelope #6、ISO B5、カスタム、往復はがき、Oficio II、216 × 340 mm、16K、Statement、Folio、洋形 2 号、洋形 4 号
用紙種類	給紙カセット	普通紙、プレ印刷用紙、ボンド紙、再生紙、レターヘッド、カラー紙、パンチ済み用紙、上質紙、カスタム
	手差しトレイ	普通紙、OHP フィルム、プレ印刷用紙、ラベル用紙、ボンド紙、再生紙、薄紙、レターヘッド、カラー紙、パンチ済み用紙、封筒、はがき、厚紙、上質紙、カスタム
用紙容量	給紙カセット	250 枚 (80 g/m ²)
	手差しトレイ	50 枚 (80 g/m ²)
排紙トレイ容量	普通紙	250 枚 (80 g/m ²)
	両面印刷時	200 枚 (80 g/m ²)

項目		仕様
設置環境	温度	10 ~ 32.5 °C
	湿度	15 ~ 80 %RH
	海拔	2,500 m 以下
	照度	1,500 lux 以下
電源		AC100 V、50/60 Hz、9.4 A
消費電力	最大消費電力	932 W
	通常使用時	497 W
	待機時	10.4 W (EcoFuser がオンの場合)
		63.3 W (EcoFuser がオフの場合)
	スリープモード時	3.0 W
電源オフ時	0.1 W 以下	
稼動音†	プリント時	55 dB (A)
	待機時	30 dB (A)
	スリープモード時	測定限界以下
外形寸法	本体	幅 375× 奥行き 393× 高さ 267 mm
質量	本体	12.0 kg 以下

† ISO7779 に準拠 (バイスタンド位置、正面音圧レベル)

必要な環境基準

本機は、次の環境基準を満たしています。

- スリープモード移行時間（出荷時設定）：1分
- 両面機能：標準装備
- 給紙搬送性：古紙 100 % 配合紙使用可能
- 粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No122「プリンタ Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。（本製品用のトナーを使用し、印刷を行った場合について、試験方法：RAL-UZ122:2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。）

製品の廃棄について

使用済み製品を廃棄される場合は、お買い上げの販売店もしくは弊社のサービス担当者にご連絡ください。回収された使用済み製品は、それぞれの構成部品ごとに分解され、金属部品は金属回収ルートに乗せて回収されます。再利用可能な部品は清掃し再利用し、再利用の不可能なあらゆる部品は環境に考慮して適切に処理されます。

索引

A

AirPrint 3-22

C

Command Center RX 3-6

I

IPX/SPX 3-4

N

NetBEUI 3-4

O

OHP フィルム 2-4

T

TCP/IP 3-4

U

USB インターフェイス 1-3

 接続 3-2

USB メモリースロット 1-2

あ

アンインストール 3-18

い

印刷 3-22

印刷品質の問題 5-4

インジケータ

 アテンション 5-10

 印刷可 5-10

インジケーター 1-4

 データ 5-10

インストール

 Macintosh 3-19

 Windows 3-12

インストール方法

 エクスプレスインストール 3-12

 カスタムインストール 3-15

う

上カバー 1-2

上トレイ 1-2

後カバー 1-3

え

エラーメッセージ 5-6

 RAM ディスク 5-9

 USB メモリー 5-9

お

オンラインヘルプ 5-12

か

各部の名称 1-1

 操作パネル 1-4

 プリンター前面 1-2

 プリンター側面 / 内部 1-3

 プリンター背面 1-3

紙づまり

 原因と処置 5-12

 手差しトレイ 5-12

 発生位置 5-11

 搬送ユニット内部 5-16

き

キー

 [印刷可 / 解除] キー 1-4

 [キャンセル] キー 1-4

 [実行] キー 1-4

 [メニュー] キー 1-4

 矢印キー 1-4

給紙カセット 1-2

用紙の補給 2-2

こ

困ったときは 5-1

し

仕様 付録-2

使用前の準備 3-1

せ

清掃 4-5

接続 3-2

そ

操作パネル 1-2, 1-4

て

- 手差しトレイ 1-2
- 電源コード
 - 接続 3-3
- 電源コネクタ 1-3
- 電源スイッチ 1-3

と

- トナーキット 4-2
- トナーコンテナの交換 4-2
 - 交換時期 4-2
 - 交換方法 4-3

ね

- ネットワークインターフェイス 1-3
 - 接続 3-2
- ネットワークステータスページ 3-5
- ネットワークの設定 3-4

ふ

- プリンタードライバー 3-12
- 付録 付録-1

へ

- ペーパーストッパー 1-2

み

- 右カバー 1-2

め

- メッセージディスプレイ 1-4
- メンテナンス 4-1

よ

- 用紙
 - 補給 4-2
 - 補給 (給紙カセット) 2-2
 - 補給 (手差しトレイ) 2-4

印字品質を維持するため、京セラドキュメントソリューションズ・純正トナーコンテナの使用をお勧めします。

京セラドキュメントソリューションズ製品には、数々の品質検査をパスした純正トナーをご使用ください。

純正以外のトナーを使用した場合、故障の原因となることがあります。

純正トナー以外の使用により、不具合が生じた場合、保証期間内であっても責任を負いかねます。

**QUALITY
CERTIFICATE**

この製品はすべての品質管理および最終検査に合格しました。

お客様相談窓口のご案内

弊社製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡ください。市内通話料金でご利用いただけます。

京セラドキュメントソリューションズ株式会社 京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社

〒158-8610 東京都世田谷区玉川台2丁目14番9号

<http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp>

お客様
相談窓口



市内通話料でOK
ナビダイヤル

0570-046562

受付時間

● 9:00～17:00

(但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く)

市内通話料金でご利用いただけます。